

# 編集にたずさわった人たち

代表 澤井 陽介 大妻女子大学教授

顧問 北 俊夫 前国土館大学教授

加藤 寿朗 島根大学教授

唐木 清志 筑波大学教授

木村 博一 広島大学教授

秋吉かおり 東京都江戸川区立西葛西小学校副校長  
 阿久津 理 富山県射水市立作道小学校教頭  
 浅野 正道 東京都小金井市立小金井第一小学校校長  
 石中 伸弥 広島県広島市立矢賀小学校教諭  
 井手 司 福岡教育大学附属福岡小学校教諭  
 梅澤 真一 筑波大学附属小学校教諭  
 江間 史明 山形大学教授  
 及川 恒平 埼玉県ふじみ野市立東原小学校教諭  
 大木 直之 東京都江東区立毛利小学校副校長  
 太田 満 奈良教育大学准教授  
 岡崎 誠司 富山大学教授  
 岡田 梓 京都府京都市立大宮小学校教諭  
 岡田 英三 くらしき作陽大学教授  
 岡田 泰孝 前お茶の水女子大学附属小学校教諭  
 岡本 典久 広島県広島市立伴小学校教諭  
 小澤 智史 東京都世田谷区立城山小学校教諭  
 笠原 駿 東京都小金井市立小金井第一小学校教諭  
 粕谷 昌良 筑波大学附属小学校教諭  
 川口 広美 広島大学准教授  
 河村 明伸 広島県広島市立神崎小学校教諭  
 菊次 賢 福岡県那珂川市立安德小学校教諭  
 清末 泰成 宮城県白石市立白石第一小学校教諭  
 桐谷 正信 埼玉大学教授  
 久保 雅英 大阪府大阪市立聖和小学校校長  
 黒田 拓志 香川県高松市立川東小学校教頭  
 小甲 圭悟 東京都北区立王子小学校教諭  
 小国 喜弘 東京大学教授  
 兒玉 修 九州保健福祉大学学長  
 小林 達郎 石川県津幡町立井上小学校教諭  
 兎山 力 岡山県岡山市立石井小学校教諭  
 今野日出晴 岩手大学教授  
 坂井 清隆 福岡教育大学准教授  
 佐久間敦史 大阪教育大学准教授  
 櫻井 正義 東京都東久留米市立本村小学校教諭  
 佐々木英明 北海道札幌市立米里小学校教諭

佐藤 修 宮城県登米市立米岡小学校教諭  
 佐藤 拓郎 宮城教育大学附属小学校教諭  
 佐藤 友信 東京都江東区立東陽小学校校長  
 佐土原智彰 熊本県熊本市立出水小学校校長  
 沢畑 慶介 東京都板橋区立常盤台小学校副校長  
 柴田 華子 大阪府大阪市立豊崎小学校教諭  
 新貝 朗 東京都江東区立第二辰巳小学校校長  
 須本 良夫 岐阜大学教授  
 田内 利美 東京都新宿区立四谷小学校副校長  
 武部 浩和 大阪総合保育大学教授  
 谷口 将紀 東京大学教授  
 多和田雅保 横浜国立大学教授  
 千守 泰貴 静岡県東伊豆町立稲取小学校教諭  
 忠谷 嘉人 京都府京都市立葵小学校教頭  
 月岡 正明 青山学院大学特任教授  
 豊嶋 啓司 福岡教育大学教授  
 中澤 静男 奈良教育大学教授  
 中田 正弘 白百合女子大学教授  
 中山 京子 帝京大学教授  
 野村 豊 前金沢大学特任教授  
 芳賀 航 宮城県仙台市立六郷小学校教諭  
 柱谷 元紀 京都府京都市立安井小学校教諭  
 濱本しおり 大阪府大阪市立野田小学校教諭  
 樋口のぞみ 東京都北区立王子小学校教諭  
 廣岡 正昭 園田学園女子大学講師  
 藤井 辰典 大阪府松原市立松原中学校教諭  
 藤井 護 熊本県熊本市立向山小学校教諭  
 藤瀬 泰司 熊本大学教授  
 藤原 一弘 愛媛大学准教授  
 船津 需遥 埼玉県さいたま市立つばさ小学校教諭  
 星野 勇悟 大阪府大東市立四条小学校教諭  
 前田 賢次 北海道教育大学札幌校准教授  
 松本 康 信州大学教授  
 三浦 秋司 宮城教育大学附属小学校教諭  
 溝口 和宏 鹿児島大学教授

宮崎 沙織 群馬大学准教授  
 村井 政一 石川県金沢市立西南部小学校教諭  
 安武 将広 岡山県岡山市立吉備小学校教諭  
 山田 一人 熊本県熊本市立向山小学校教諭  
 山田 透 北海道札幌市立信濃小学校教諭  
 山田 秀和 岡山大学教授  
 山家 哲雄 東京都世田谷区立烏山北小学校教諭  
 横田 富信 東京都世田谷区立代沢小学校教諭  
 吉井 大輔 埼玉県鳩山町立今宿小学校教諭  
 吉岡 泰志 東京都世田谷区立経堂小学校教諭  
 吉藤 玲子 帝京平成大学教授  
 吉水 裕也 兵庫教育大学理事・副学長  
 和田 倫寛 島根県松江市立竹矢小学校教諭

### ● ICTの活用に関する校閲

朝倉 一民 北海道札幌市立発寒南小学校教頭  
 稲垣 忠 東北学院大学教授  
 大山 喜裕 茨城県つくば市立学園の森義務教育学校教諭  
 小柳和喜雄 関西大学教授  
 寺澤 孝文 岡山大学教授  
 毛利 靖 一般財団法人日本視覚教育協会首席研究員  
 森本 康彦 東京学芸大学教授

### ● 特別支援に関する校閲

田中 良広 帝京平成大学教授

### ● バリアフリーに関する校閲

徳田 克己 筑波大学教授  
 水野 智美 筑波大学准教授

ほか4名

東京書籍株式会社

### ● 色彩デザインに関する編集協力

色覚問題研究グループぱすてる

# 令和6年度 小学校

## 内容解説資料

# 新編 新しい社会

東京書籍



この資料は、令和6年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

Lentrancelは、日本国、米国、及びその他の国における株式会社Lentranceの登録商標または商標です。



パンフ+αの情報を特設サイトで！

Q&Aは 随時更新！

または、

ご不明点にお答えする「お問い合わせフォーム」をご用意。よくお問い合わせいただく内容は、質問と回答を「いつでもQ&A」コーナーに掲載。随時更新します。その他、動画などwebのみのコンテンツを多数掲載。是非ご覧下さい！

アクセスはこちら

## 東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7365(社会編集部) Fax:03-5390-6015  
 支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-950-2260  
 大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084  
 ホームページ https://www.tokyo-shoseki.co.jp 教育情報サイト 東書Eネット https://ten.tokyo-shoseki.co.jp

# New 新編 新しい社会 の注目ポイント

New 「一人一台端末」に対応した  
『新編 新しい社会』

QRコンテンツ250点以上  
の収録

アクセスはこちらから



QR  
本資料内で  
QRコンテンツ  
を紹介している  
箇所にはQRの  
マークを示して  
います。

→ 本資料 P.10-13

豊富なQRコンテンツで、学習の質をさらに高めます。  
→ 本資料 P.2-3、10-13、32-33ほか、さまざまな  
ページでご紹介しています。

New 教科書の基本的なつくりを示した  
「この教科書のつくりを  
見てみよう」を各学年に新設 → 本資料 P.16-17

「問題解決的な学習」を促すさまざまな手立て

- 「社会的な見方・考え方」……→ 本資料P.4-5
- 「まなびのポイント」……→ 本資料P.6-7
- 「学習の進め方」……→ 本資料P.18-19

「主体的・対話的で深い学び」  
を実現します！



## もくじ CONTENTS

編集の基本方針・代表者のことば…… 1

特色①  
「資質・能力を確かに育てる教科書」…… 2

特色②  
「子供の学びを広げる教科書」…… 10

特色③  
「授業づくりをサポートする教科書」…… 16

学習の「見通し」と「振り返り」を重視…… 22

質の高い資料をダイナミックに提示・  
学習をナビゲートするキャラクター…… 24

柔軟な扱いができる豊富な教材…… 26

今日的課題に関する内容が充実…… 28

教科共通のQRコンテンツ…… 32

使いやすさへの配慮…… 34

● 3年の特色…… 36

● 4年の特色…… 37

● 5年の特色…… 38

● 6年の特色…… 40

学習者用デジタル教科書のご案内…… 42

指導者用デジタルブックのご案内・  
教師用指導書…… 44

観点別主な教材一覧…… 46

教科書に登場する主な事例地…… 48

## 『新編 新しい社会』×ICTを活用して深める新しい学び

『新編 新しい社会』は、「GIGAスクール構想」に対応し、ICTを活用して  
社会科の学びを深めるさまざまな手立てをご用意しました。

教科書収録の  
QRコンテンツ

→ 本資料 P.10-13

「問題解決的な学習」の中で  
活用することができます！



QR ● 見てみよう まちの様子

教科書の見開きごとに、学習に  
役立つ動画やワークシートなど、  
全学年のべ250点以上のQRコ  
ンテンツを収録しました。



QR ● 札幌市雪対策室の人に  
インタビュー



QR ● ダイヤモンドランキングで  
考えよう

### 新しい 学びへ

学習者用  
デジタル教科書

→ 本資料 P.42-43

「一人一台端末」で活用でき、  
「個別最適な学び」に寄与します！



画面(イメージ)

主な機能

- ・ 拡大
- ・ 書き込み機能
- ・ 外部リンク機能
- ・ 2画面表示
- ・ 特別支援への対応

など

教師用指導書同梱の  
指導者用デジタルブック

→ 本資料 P.44-45

充実した資料と機能で  
授業を支援します！



画面(イメージ)

主な機能

- ・ 「My教科書エディタ」
- ・ 「授業支援モード」
- ・ 豊富な指導者用オリジナルコンテンツ

など

共通ビューア  
「Lentrance Reader」  
を使用

# 新編 新しい社会 編集の基本方針



代表者のことば

澤井 陽介

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

## 特色1

### 「資質・能力を確かに育てる教科書」

- 学習指導要領の社会科の教科目標にある「公民としての資質・能力」を確かに育てます。
- 「問題解決的な学習」をわかりやすく進めていくことができます。
- 「見方・考え方」を働かせて学習を進めることができます。

→ 本資料 P.2

## 特色2

### 「子供の学びを広げる教科書」

- 多様なQRコンテンツを収録し、子供の学びを広げます。
- 学習に効果的な写真や挿絵などの資料を豊富に掲載しています。
- 実社会に生きる人々の姿を随所に掲載しています。

→ 本資料 P.10

## 特色3

### 「授業づくりをサポートする教科書」

- 教科書の構造や問題解決的な学習の流れをわかりやすく示し、授業づくりをサポートします。
- 重要な用語や資料を明確に示し、学習の基礎・基本が定着します。
- 学習内容だけでなく学習方法についても丁寧に示しています。

→ 本資料 P.16



3年、4年、5年上、5年下、6年政治・国際編、6年歴史編の全6冊の構成とし、6年の2冊は4月に同時供給します。

折込を開いて改訂のポイントをチェック

## 社会科の授業を一層充実させるために

学習指導要領(2017年告示)が全面実施されて3年が経ちました。「公民としての資質・能力の基礎」を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理して再スタートした社会科です。「見方・考え方」を働かせること、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すことなど、各教科等に共通する方向も描かれました。その一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり、各自治体において研修会等が思うように実施できない時期もありました。学習指導要領の趣旨やその実現を目指す具体策は、未だ各学校に十分に浸透しているとは言い難い状況でしょう。

そこで、令和6年度用の新教科書『新編 新しい社会』は、その編集過程において、全国の先生方の社会科の授業づくりをサポートしたいという願いを込め、あらためて学習指導要領が求める授業改善の方向に沿って内容や紙面構成を検討しました。学習指導要領改訂のキーワードをあれもこれもと盛り込むのではなく、構造化して整理し、単元にバランスよく位置付けるようにしました。本書を活用して学習を進めることにより、子供たちに三つの柱に沿った資質・能力がバランスよく確かに育つことを目指しています。

社会科は、問題解決的な学習を通して社会認識を深め、よりよい未来社会の実現を目指す子供たちを育てる重要な役割を担っています。また、新たに示された学習評価の観点「主体的に学習に取り組む態度」では、子供自身が自分の学びをつくっていきこうとする態度の育成が求められ、中央教育審議会答申では「個別最適な学び」が提唱されるなど、教育の在り方が見直されようとしています。本書においても、「一人一台端末」の普及を踏まえ、教科書紙面上から読み込める「QRコンテンツ」を充実させるなど、新しい教育の方向を試行しています。教科書は法令上「教科の主たる教材」とされており「教材研究」の対象です。これから求められる授業をどのように実現し、未来に生きる子供たちをどのように育てていくことができるか、本書を活用して教材研究を進めていただくことを願います。

澤井 陽介 (さわい・ようすけ)

東京都に生まれる。東京都立小学校教員、東京都八王子市、町田市等で指導主事、統括指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課で教科調査官、同局視学官、国士館大学教授を経て、現在大妻女子大学教授。

【近著】『授業の見方』『教師の学び方』『授業づくりの設計図』『できる評価・続けられる評価』(東洋館出版)、『学習指導要領社会科の授業づくり』『見方・考え方を働かせて学ぶ社会科授業モデル』『「本当に知りたい」社会科授業づくりのコツ』(明治図書)など。

# 1 特色 資質・能力を確かに育てる教科書

## 1 特色 1 わかりやすい問題解決的な学習と豊富なQRコンテンツ

定評ある「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習段階をたどりながら、社会科の問題解決的な学習をわかりやすく進めていくことができます。また、各学習段階に応じて設けられた豊富なQRコンテンツとの相乗効果で、学習の質をさらに高めます。

### 学習の質を高める「問いの構造」

全ての単元に、単元のため、小単元の学習問題、本時のためを構造的に紙面に明示し、問題解決的な学習を効果的に進められるようにしています。

各見開きの左ページ側注には、「本時のため」を明示し、課題意識をもって学習に取り組むことができるようにしています。

**つかむ**

わたしたちは、毎日のくらの水を使っているのでしょうか。

4年 P.34

**調べる**

じょう水場では、どのようなことをしているのでしょうか。

4年 P.38

**まとめる**

水はどのようにつくられ、送られてくるのか話し合い、黒板に整理しましょう。

4年 P.46

**いかす**

かぎりある水を使い続けるために、自分たちにできることを考えてみましょう。

4年 P.48

### 1 水はどこから

**つかむ**

わたしたちは、毎日のくらの水を使っているのでしょうか。

**まなびのポイント**

- 日ごろ、どのようなときに水を使うか考えよう。
- 一人が1日に使う水の量や、市で使われる水の量について資料をもとに話し合おう。

**わたしたちが使う水の量**

金沢市に住むしおりさんたちは、日ごろどのような場面で水を使っているか、話し合いました。

- 「学校では、プールや手をあらうときに使っているね。」
- 「家では、料理をするときやせんたくをするときにも必ず使うよ。」
- 「農家や工場でも、たくさん水が必要だし、火事が起きたら、たくさん水がないと消火できないよ。」

**4年 P.34-35**

●わたしたちが使う水の量

1 立方メートル  
たて、横、高さがそれぞれ1mのように入る量を1m<sup>3</sup>（立方メートル）といいます。1m<sup>3</sup>は、1Lの半にちゅうパック1000本分です。

### 各学習段階にQRコンテンツを位置づけ

各学習段階に応じて、個別でも協働でも活用できる豊富なQRコンテンツを収載しています。ここでは一部をご紹介します。



●学習のはじめに見てみよう

4年 P.35

### 学びを広げるQRコンテンツ

教科書の該当箇所から二次元コードを読み取ることで、導入の動画やワークシート、まなび方の解説動画、クイズなどの多様なQRコンテンツにアクセスでき、子供の学びを広げます。→本資料 P.10-13、P.32-33



### 主な学習活動を示した「まなびのポイント」

本時の学習のポイントとなる活動や問いかけを示し、見通しをもって学習を進められるようにしています。→本資料 P.6-7

**まなびのポイント**

- 日ごろ、どのようなときに水を使うか考えよう。
- 一人が1日に使う水の量や、市で使われる水の量について資料をもとに話し合おう。

### 主なQRコンテンツの例

つかむ シミュレーション

●見てみよう まちの様子

教科書の見開きイラストを拡大して見ることができます。

3年 P.7

●札幌市雪対策室の人にインタビュー

「〇〇さんの話」を、インタビュー動画でさらに詳しく知ることができます。

調べる インタビュー

5年上 P.59

●まとめるワークシート

「まとめる」場面に活用できるワークシートです。

1 雪の広がり

4年 道 巻

●まとめるワークシート

「まとめる」場面に活用できるワークシートです。

4年 P.31

●ダイアモンドランキングで考えよう

端末上で思考ツールを操作し、自分でダイアモンドランキングを作成することができます。

いかす 思考ツール

6年政治・国際編 P.35

●ダイアモンドランキングで考えよう

端末上で思考ツールを操作し、自分でダイアモンドランキングを作成することができます。







# さらに充実した「見方・考え方」

「社会的な見方・考え方」について、ドラえもののイラストが目印の囲みを主な見開きごとに示しました。設定する箇所を再検討するとともに、イラストもよりわかりやすく一新しました。

## 「社会的な見方・考え方」(視点や方法)と問いの例

<p>「タケコプター」を使うドラえもん</p>  <p><b>位置や広がり</b> に着目 (位置や空間的な広がり)</p> <p>&lt;問いの例&gt; ・どのような場所にあるか ・どのように広がっているかなど、分布、地域、範囲などを問う視点を提示しています。</p>	<p>「タイムマシン」に乗るドラえもん</p>  <p><b>時間</b> に着目 (時期や時間の経過)</p> <p>&lt;問いの例&gt; ・なぜ始まったのか ・どのように変わってきたのかなど、起源、変化、継承などを問う視点を提示しています。</p>	<p>話し合いをするドラえもん・のび太・しずか</p>  <p><b>かかわり</b> に着目 (事象や人々の相互関係)</p> <p>&lt;問いの例&gt; ・どのようなつながりがあるか ・なぜこのような協力が必要かなど、工夫、関わり、協力などを問う視点を提示しています。</p>	<p>考えをひらめくドラえもん</p>  <p><b>比べる、分類する、総合する、関連づける</b></p> <p>比較・分類、総合、関連付けなど、さまざまな考え方(方法)を提示しています。</p>
---	---	--	--

**ドラえもののイラストの種類によって、「見方・考え方」が一目でわかります**

<p>昔とくらべて、どのようなところがかわってきたのかな。</p>  <p>3年 P.120</p>	<p>古墳は、どのように広がっているのかな。</p>  <p>6年歴史編 P.20</p>
<p>自分たちのまちとにているところや、ちがうところはどのようなところかな。</p>  <p>4年 P.164</p>	<p>日本の輸入品は、どのように変わってきたのかな。</p>  <p>5年下 P.35</p>
<p>海津市の地形は、どのようなになっているのかな。</p>  <p>5年上 P.23</p>	<p>日本国憲法は、わたしたちの暮らしとどのようなつながりがあるのかな。</p>  <p>6年政治・国際編 P.9</p>

## 各学年の紙面をご紹介します



**位置や空間的な広がり**  
市の交通機関の分布に着目させ、市の交通の広がりを理解できるようにしています。


次に、土地の使われ方の地図とくらべながら、市の交通がどのように広がっているのか、話し合いました。

「博多や天神に大きなたて物や店が多いのは、交通きかんでたくさんの方が集まるからだと思います。」

「工場やそう庫は海や空港の近くに集まっているね。」


「海や空港の近くには、高速道路も走っているから、工場やそう庫の物を運ぶのに、べんりだと思います。」

●市の交通の様子 3年 P.31



**時期や時間の経過**  
水の入手方法の移り変わりに着目させ、水道の歴史と今の健康な生活には関係があることを理解できるようにしています。

●金沢市の水道のうつり変わり 4年 P.42



**事象や人々の相互関係**  
ニュース番組の制作にかかわる人々に着目させ、気づいたことや疑問をもとに学習問題へつなげていきます。

●ニュース番組をつくる現場 5年下 P.54



**比較**  
日本とフランスのくらしの共通点や違いを比較させ、世界の人々の多様な生活について考えを深めます。

●フランスの人々の生活の様子 6年政治・国際編 P.81

特色1 3 わかりやすく学習活動を示した「まなびのポイント」

全学年で、「まなびのポイント」として学習活動をわかりやすく例示しました。学習段階に応じた学習活動を例示することで、小単位を通じて「主体的・対話的で深い学び」につながるようにしています。

まなびのポイント

3年・4年

各見開きに「まなびのポイント」を例示しています

つかむ 主体的な学習活動

**1 風水害からくらしを守る**

つかむ 風水害からくらしを守る 人々の働きについて考え、学習問題をつくりましょう。

風水害から人々を守る 千葉県に住むおさんたちは、2019（令和元）年に起きた風水害の写真などを見ながら、気づいたことを話し合いました。

「台風によるぼう風でたくさんのお家の屋根が飛んだり、大雨でこう水や土砂がずれが起きたりしています。」

「消防やけいさつ、自衛隊が出動し、救助活動をしています。」

くわしく知りたくなったりおさんたちは、市役所の人にメールで質問しました。

**まなびのポイント**

- 地いきで最近起きた風水害について調べよう。
- 学習問題について予想し、学習計画を立て、学習の見通しをもとう。

**市役所の久保さんからのメール**

令和元年の風水害の際、市では災害対策本部を立ち上げました。ひがいじょうほうを集め、消防やけいさつと協力したり、ひなん者のしえんをしりました。広いはいて長期間で電が断れたり、こう水や土砂がずれが起きたりするなど、市だけではなく千葉県全きで大きなひがいがありました。近年、大雨がふえてきているので、風水害へのそえがより大切になっています。

「県全体で、大きなひがいがあったんだね。人々はこれまで、風水害をどのように乗り越えてきたのかな。」

**学習問題**

風水害からくらしを守るために、だれが、どのような取り組みをしているのでしょうか。

**まなびのポイント**

- これまでの風水害への取り組みを調べる。
- 地いき、地いさや東海での風水害へのそえについて調べる。
- まや、まのウェブサイトで調べる。
- 親子やお友だちと、メールやインタビューを調べる。
- ノートに整理してまとめる。
- 学習のはじめに見てみよう。
- 学習計画ワークシート

●風水害から人々を守る 4年 P.74-75

「つかむ」段階では、主に「主体的」な学びにつながる学習活動を重視しています。

学習活動を例示

まなびのポイント

- 地いきで最近起きた風水害について調べよう。

- 学習問題について予想し、学習計画を立て、学習の見通しをもとう。

New 5年・6年

高学年では主な見開きに例示し、学習効果を高めています

調べる 対話的な学習活動

6月 7月 8月 9月 10月 11月

あまおうづくりの1年間

あまおうづくりの1年間 西沢さんたちは、西沢であまおうをつくる久保さんの畑に見学へ行き、話を聞きました。

あまおう農家の久保さんの話

家族で、今週をかねて、あまおうを大切に育てています。あまおうづくりは作業のおくれがゆるぎません。しっかりと計画を立てて、早めに作業を進めることが大切です。とくに、3月から4月は同時にたくさん作業をするので、おくれいよう、注意がひつようです。

西沢さんたちは、日々たががよく、水はけのよい地が広がっています。冬でもひかてきたあたたか、あまおうをつくるのにできています。

**まなびのポイント**

- 学習計画の「調べる」をもちに、畑の様子を見学しよう。
- 見たり聞いたりしてわかったことをメモしておこう。

●あまおうづくりの1年間 3年 P.46

いかに (深く)考える学習活動

県内の特色ある地いきのよさを伝えよう

そうさんたちは、これまで調べた特色ある地いきについてふり返り、自分たちのまちとくらべて、気づいたことを話し合いました。

次に、これまでにつくった4コマCMや、写真を活用して、それぞれの地いきの特色をしょうかいする三角ポストをつくり、学校のうかにてんじすることになりました。

**まなびのポイント**

- 特色ある地いきと自分たちのまちの様子をくらべて気づいたことを話し合おう。
- 県内の特色ある地いきのよさを説明しよう。

●県内の特色ある地いきのよさを伝えよう 4年 P.164

「まとめる」「いかに」段階では、主に「(深く)考える」学びにつながる学習活動を重視しています。

まなびのポイント

- 特色ある地いきと自分たちのまちの様子をくらべて気づいたことを話し合おう。
- 県内の特色ある地いきのよさを説明しよう。

まどめる (深く)考える学習活動

食料生産をよさえる米づくり

米づくり新聞

生産性を高めるくわ

おしいお米をつくるた

まどめる

学んだことを新聞にまとめ、消費者や生産者の立場からこれからの米づくりについて自分の考えをもとう。

**まなびのポイント**

- 学んだことを新聞にまとめ、消費者や生産者の立場からこれからの米づくりについて自分の考えをもとう。
- まとめるワークシート

●新聞にまとめる 5年上 P.91

適宜「まなびのポイント」を例示し、「主体的・対話的で深い学び」を意識した、問題解決的な学習を進めることができるようにしています。

調べる 対話的な学習活動

ヨーロッパ人の来航

戦国大名が日本の各地で戦っていたころ、ヨーロッパ人がアジアに 진출していました。日本にも、スペインやポルトガルと

ヨロッパ人の来航 戦国大名が日本の各地で戦っていたころ、ヨーロッパ人がアジアに 進出していました。日本にも、スペインやポルトガルと

戦国大名は、なぜヨーロッパとかかわろうとしたのかについて考え、話し合おう。

**まなびのポイント**

- 戦国大名は、なぜヨーロッパとかかわろうとしたのかについて考え、話し合おう。

●ヨーロッパ人の来航 6年歴史編 P.68

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 特色1 社会的な事柄に参画・提案する場面「いかす」の充実

今日の教育課題にかかわる箇所を中心に、学習したことをいかして社会的な事柄に参画したり、提案・発信したりする学習場面を設けました。

- 自分たちにもできること
  - 火災や交通事故についての資料を見て、くらしを守るために自分たちができることを話し合い、標語をつくる活動を提示しています。
  - 3年 P.114-115

### 3 くらしを守る

1 主な火事の要因

2 自転車の交通事故の件数 (予備調査)

自分たちにもできること あやかさんたちは、火事の原因や自転車の交通事故についてのしりょうを見て、自分たちにもできることはないか、話し合いました。

- 「火事の原因は、たばこやたき火、こんろのつけっぱなしが多いね。」
- 「身近なものが原因で火事が起こっているんだね。」
- 「自転車の交通事故は、こんなにたくさん起きているんだね。」
- 「わたしも自転車によく乗るから、事故のひがいを受けるだけではなく、事故を起こす立場になることもあるのではないかな。」

自分たちにもできることがありそうだね。あやかさんたちは、火事や事故・事件からくらしを守るための標語をつくることにしました。

「安全なくらしのために、自分たちにもできること」

「火の用心 注意はいつも わたしたち」

「守ろうよ みんなの安全を大事に」

「交通安全のために、みんなの心がけも大切だよ。」

「新しいことを始めるのは、最初は少し不安だけど、みんながついていけば大丈夫だよ。」

### 4 食料生産の新たな取り組み

これからの食料生産について調べてきたことをもとに、食料生産の新たな取り組みについてさらに調べ、紹介しよう場面を設けています。

5年上 P.122-123

### 4年 P.88-89

●マイ・タイムラインでそなえを点検

風水害についての学習をふまえて、自分や家族、地域の人々の安全のための「マイ・タイムライン」をつくる活動を提示しています。

4年 P.88-89

### マイ・タイムライン

「ハザードマップや非常持ち出し品の表が役に立ちそうだね。」

「自分の安全を守りながら地いきでできることも考えたね。」

「マイ・タイムラインは、自分の生活の危険を減らすための大切なツールです。」

「自分や家族がひなんするまでにひなんできること、ひんぱんするものを考えること、ひんぱんの人のために何が出来るかを考えておくこと。」

「家族のポイント」

- まなびコーナーを親で、マイ・タイムラインをつくる。
- つくってわかったことをもとに、自分たちができる取り組みを提案しよう。

「いかす」段階にも、「一人一台端末」を活用できるQRコンテンツを適宜設けました。

●マイ・タイムラインをつくらうワークシート

学習指導要領の各学年の「内容の取扱い」に「選択・判断」と示されている箇所を中心に「いかす」を提示しています。

学年	学習指導要領で「選択・判断」が示されている箇所	「いかす」の該当箇所
3年	内容の取扱い(3)イ	P.114-115 (単元「くらしを守る」)
4年	内容の取扱い(1)エ	P.48-49 (小単元「水はどこから」)
	内容の取扱い(1)オ	P.68-69 (小単元「ごみのしよりと利用」)
	内容の取扱い(2)ウ	P.88-89 (小単元「風水害からくらしを守る」)
5年	内容の取扱い(3)ウ	P.106-107 (小単元「残したいもの 伝えたいもの」)
5年	内容の取扱い(5)ウ	(下) P.124-125 (単元「わたしたちの生活と環境」)
6年	内容の取扱い(3)エ	(政治・国際編) P.106-107 (単元「世界の中の日本」)

### 2 わたしたちの生活と食料生産

食料生産の新たな取り組み これからの食料生産についてまとめたゆうとさんたちは、インターネットを利用して、食料生産の新たな取り組みを調べ、しょうかいしようことにしました。

そして最後に、日本の食料生産の未来について自分の考えをまとめた。

「地域の人が力を合わせて、生産、加工、販売まで行う取り組みは、まちの活性化にもつながるね。」

「環境や資源を守りながら、農業や漁業にたずさわるとは、大変だけれど、いくらかはやりがいが感じられるよ。」

「それぞれの地域で生産される価値の高い農産物や水産物は、海外にも輸出できるのではないかな。」

「持続可能な農業をすすめる」

「最新の技術を使ったスマート農業」

「消費者は、安全や安心だけでなく、手間をかけた品質の高いものも求めています。こうした消費者の声にこたえながら、全国で食料生産の発展に向けたふうが広がっています。国内の農業や水産業を元気にしていく、このような取り組みはとても大切だと思います。わたしも応援してあげたいですね。」

5年上 P.122-123

### 6年政治・国際編 P.34-35

●優先順位をつけて考える

日本の課題の解決に向けてどのような優先順位で取り組んでいくべきか、ダイヤモンドランキングを用いて考える場面を設けています。

① 優先順位を、ダイヤモンドランキングにまとめてみよう。

れんさんは、九つの課題と方法を比べて、どれを優先して行うべきか、下のダイヤモンドランキングにまとめてみることにしました。

② 自分と友だちのダイヤモンドランキングを比べながら話し合い、グループの意見をまとめ、発表しよう。

③ ほかのグループの発表と自分のグループの発表を比べて、気づいたことをノートにまとめよう。

●ダイヤモンドランキングで考えよう

「自分たちの課題を解決するために、優先順位をつけて、解決しよう。」

「下には、日本が解決を目指す九つの課題と、その課題の解決に向けた方法の列です。れんさんは、九つの課題と方法を比べながら、優先順位をつけて話し合うことにしました。」

① 優先順位を、ダイヤモンドランキングにまとめてみよう。

② 自分と友だちのダイヤモンドランキングを比べながら話し合い、グループの意見をまとめ、発表しよう。

③ ほかのグループの発表と自分のグループの発表を比べて、気づいたことをノートにまとめよう。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 2 特色 子供の学びを広げる教科書

## 1 特色 「一人一台端末」に対応した多様なQRコンテンツ

学習場面に応じて、個別でも協働でも活用できる多様なQRコンテンツを収録しています。



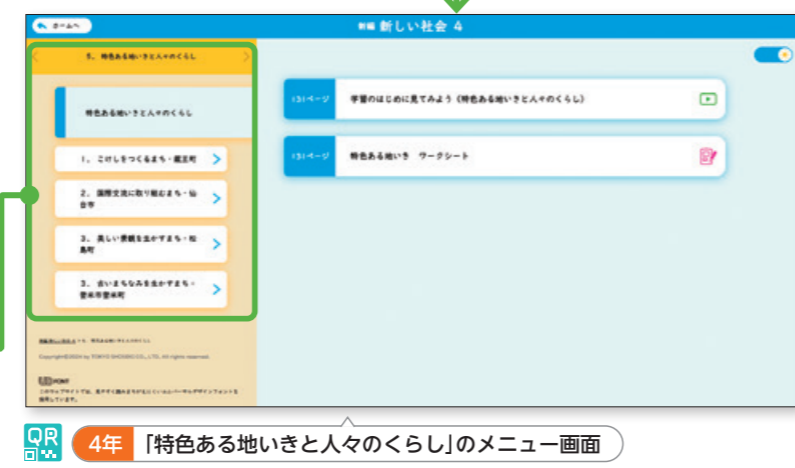
**二次元コードは見開き内に配置**  
授業での活用を念頭に、教科書の見開きの右下に配置された二次元コードから、コンテンツにアクセスできるようにしました。

コンテンツ名は教科書紙面中に掲載しています。

- 学習のはじめに見てみよう
- 特色ある地いき

**メニュー画面からコンテンツにアクセス**  
QRコンテンツは、ウェブ上のメニュー画面からアクセスできます。二次元コードを読み取ると、メニュー内の当該ページの部分が開き、コンテンツ名を選んでスムーズに参照することが可能です。

メニュー画面から、ほかの単元や小単元のコンテンツを参照することもできます。



4年 「特色ある地いきと人々の暮らし」のメニュー画面

**教科書全体のメニューも用意**  
教科書全体(分冊ごと)のメニューページも用意しています。ふり返しなどに活用できるほか、この画面をブックマークすることで、二次元コードを経由せずにコンテンツを活用することもできます。

4年 全体のメニュー画面

**社会科教科書全体(3~6年)で、200か所以上に二次元コードを配置し、のべ250点以上のコンテンツを掲載しています!**

すべての単元にバランスよくコンテンツを配置しているため、「一人一台端末」を常時活用して社会科の学習を進められます。



## QRコンテンツの詳細や、活用できる場面についてご紹介します

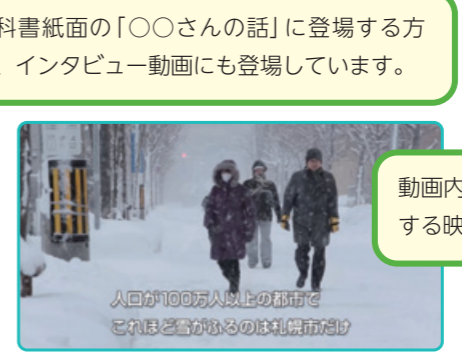
**動画資料** 社会科教科書全体で、のべ60点以上の動画資料を収録しています。いずれの動画も2分前後で構成しており、授業の流れの中で視聴したり、調べ学習のための資料として利用したりと、さまざまな場面で無理なく活用することができます。

### インタビュー動画

教科書紙面の「〇〇さんの話」に登場する方のインタビュー動画を収録しています。社会に生きる人々の声を通して、社会科の学びをさらに深めることができます。  
→本資料 P.14



5年上 札幌市雪対策室の人にインタビュー



動画内には、インタビューの内容を補足する映像も適宜挿入しています。

教科書紙面の「〇〇さんの話」に登場する方が、インタビュー動画にも登場しています。

### 導入動画

中学年および6年歴史単元を中心に、単元や小単元の冒頭に導入動画「学習のはじめに見てみよう」を設け、学習意欲を喚起し、見通しを持って学習を進められるようにしています。

中学年の動画は、地域を問わず活用できる内容で構成しています。



4年 学習のはじめに見てみよう (特色ある地いきと人々の暮らし)



6年 歴史編 学習のはじめに見てみよう (縄文のむらから古墳のくにへ)

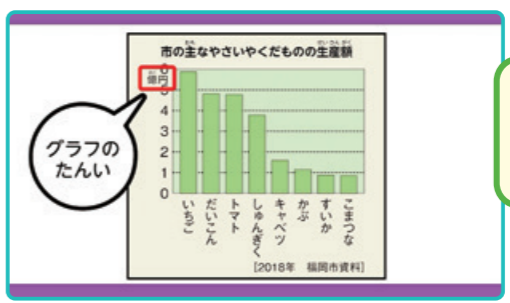
6年歴史編の動画は、学習する時代をイメージできる内容です。

### 「まなび方コーナー」動画

中学年を中心に、教科書の「まなび方コーナー」(→本資料 P.21)などに対応した動画を設け、社会科の学習上で重要な技能について解説しています。



3年 まなび方コーナー ぼうグラフを読み取る



紙面だけではとらえづらい読み取りのポイントを動画で示しています。

→次のページにも続きます。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書



# ワークシート (PDF形式)

学習問題をつくり、学習計画を立てる場面や、小単元の学習をまとめる場面で活用できるPDF形式のワークシートをすべての小単元に用意しています。問題解決的な学習の過程に、「一人一台端末」の活用を位置づけられます。

## 学習計画ワークシート

自分たちの学習問題をつくり、学習問題について予想し、学習計画を立てるためのワークシートです。すべての小単元に設けているため社会科の学習全体で常時活用でき、見直しをもって学習を進めることができます。

各学年の「学習の進め方」に掲載している内容に準拠して構成しており、問題解決的な学習を見直しを持って進めるために役立ちます。

4年 学習計画ワークシート (水はどこから)

## まとめるワークシート

教科書の「まとめる」段階に対応したワークシートです。教科書で例示しているまとめる活動を端末上で行えるため、視覚的に児童の学習意欲を喚起することに加え、フォーマットがあらかじめ用意されていることで、児童が整理・考察に集中することにつながります。→本資料 P.15

教科書の「まとめる」段階に示されている書き込み欄を掲載しており、フォーマットとして活用できます。

4年 まとめるワークシート (県の広がり)

ワークシートには、適宜まとめる活動を進めるためのガイドを設けており、指示にそって活動に取り組むことができます。

6年 歴史編 まとめるワークシート (戦国の世から天下統一へ)

# デジタル資料

デジタル媒体の特性を生かし、教科書で示しているよりもさらに詳しい資料や、イラスト資料の一部を拡大して参照できるコンテンツを用意しています。

## 「もっと調べよう」サイト

6年政治・国際編の国際単元「日本とつながりの深い国々」で事例としている4か国(アメリカ・中国・フランス・ブラジル)について、端末を活用してさらに調べるための資料ページを提示しています。

文化やスポーツ、世界遺産など、プラスアルファの調べ活動に適した内容を国ごとに提示しています。

6年政治・国際編 ブラジルについて もっと調べよう

6年政治・国際編 フランスについて もっと調べよう

## 「見てみよう」コンテンツ

教科書に掲載している大型イラスト資料の一部を、端末上で拡大して参照できます。着目した点や興味をもった点を詳しく調べることができます。→本資料 P.25

イラストに描かれている多くの人やものについて、一部をクローズアップして閲覧することができます。

3年 スーパーマーケットではたらく人の仕事を調べよう



# デジタルワークシート

ブラウザ上で動作する、動的なワークシートです。カードやスタンプを操作したり追加したりして、思考を深めることができます。

教科書に例示しているダイヤモンドランキングで考える活動をブラウザ上で行うことができます。

カードは動かせるだけでなく、テキストを自由に打ち込むこともできるため、汎用的に活用できます。

6年政治・国際編 ダイヤモンドランキングで考えよう

QRコンテンツについての疑問にお答えします!

デジタルワークシートは、内容を保存して記録に残したり共有したりできますか?

PNG形式での画像出力に対応しており、端末やクラウドストレージへの保存が可能です。

PDF形式のワークシートは、どのように「一人一台端末」で活用できるのでしょうか?

各種学習支援ツールに読み込み、ペンツールで書き込んだり、テキストボックスを用いて文字を載せたりする使い方を想定しています。


動画資料は、どのような場面での活用を想定して作成されているのでしょうか?

児童が調べ学習などの参考にす、授業の中に位置づけて全員で視聴するなど、さまざまな活用場面を想定し、2~3分程度を目安に適量な分量で作成しています。

特色2 2 社会に生きるさまざまな人々の姿に学ぶ 「〇〇さんの話」

実際に取材した「〇〇さんの話」を随所に設けて、さまざまな仕事や社会的活動にかかわる人の姿を取り上げ、共感的に人の生き方に学ぶことができるようにしました。キャリア教育の観点からもご活用いただけます。


**留学生交流委員のチさんの話**



SenTIAでは、外国人住民の生活のサポートだけではなく、外国の文化を日本人に伝える活動もしています。市内の小・中学校に行き、わたしの母国の、ベトナムの食べ物や観光地、生活の様子を伝えたり、おたがいの国の立場や、おたがいの国の見方や考え方を教え合ったりしています。また、日本人と外国人が協力して取り組んでいかなければならない世界の課題について、いっしょに考える学習も行っています。特に、世界はちがう人たちがいて成り立っていることを知ることが、とても大切だと思っています。

4年 P.145


**尼崎市役所の大里さんの話**



尼崎市では、2020(令和2)年に「尼崎市人権文化いざづまづくり条例」をつくり、基本的な人権が尊重されるまちを目指して、さまざまな取り組みを行っています。例えば、「じんけんまなぶ本」を発行したり、「じんけんスタディツアー」で講演会などを企画したりして、啓発活動を積極的にしています。子どもたちの居場所や地域の人々の交流の場となる地域総合センターや、外国人住民を支える外国人総合相談窓口なども、人権尊重の大切な役割を果たしています。さまざまな取り組みを通して、身近な人権について、市民ひとりひとりが理解を深めてほしいと思います。

6年政治・国際編 P.16

**交番の田谷さんの話**




交番の前でけいがい(立番)をしたり、パトロールをしたりして、ふだんから、地いきの様子を気をつけて見るようにしています。地いきで事故や事件が起きたときには、すぐに現場にかけつけます。

安全な生活を守るためには、みなさんの協力もかせません。たとえば、交通事故をへらすためには、道路交通法などの法やきまりを守る事が大切です。道路を歩くときや自転車に乗るときには、信号やひょうしきをきちんと守ることなどを、一人ひとりに心がけてほしいです。

3年 P.109

**枕崎漁港の俵積田さんからのメール**



一本ブリは、かつおを1びぎずつ上上げて、血ぬきをしてすばやく冷凍します。こうしてしよりされた「ぶえんかつお」は、新鮮さが保たれ、さしみにして食べるのに向いています。

まさみ漁は、一本ブリに比べて、一度に多くの魚がとれることが特ちょうです。かつお節の生産に必要な原料のかつおは、枕崎だけでも1年で7~8万トンにもなるので、まさみ漁はかつお節生産にとって、なくてはならないものです。

外国の海でとれたかつおは、海上で運ばん船に移しかえて日本で水あげされることもあります。最近では、かつお漁の船の乗り手、特に遠洋漁業の船の乗り手が年々減っているため、外国人の船員も多くなっています。

5年上 P.97

特色2 3 多様な表現活動に取り組むことができる 「まとめる」場面

学習成果を「まとめる」場面をすべての小単元の終末に設け、まとめ方について丁寧に示しました。習得した知識を定着させるとともに、調べたことをもとに考え、表現する力を育てます。

小単元の学習問題

「まとめる」場面では、小単元の学習問題を再提示し、学習問題に立ち返った考察を促します。

「ことば」一覧

小単元の学習に出てくる「ことば」の一覧を提示し、学習をまとめたり、自分の考えを説明・論述したりする言語活動に活用できるようにしています。

① 織田信長と豊臣秀吉の取り組みをふり返ろう。

② 二人の取り組みの意図や目的を考え、天下統一までの様子を図に整理しよう。

③ 整理したことをもとに、学習問題についての自分の考えを文章で表そう。

6年歴史編 P.74-75

多様な表現活動

文章でまとめる、討論する、説明するなどの言語活動を軸にした多様な表現活動を提示しています。習得した知識を定着させるとともに、思考力、判断力、表現力を育てます。

学年・ページ	まとめ方
3年 P.36-37	白地図にまとめる
3年 P.132-133	年表にまとめる
4年 P.46-47	図にまとめる
4年 P.122-123	紙しばいにまとめる
5年上 P.106-107	プレゼンテーションソフトにまとめる
5年下 P.120-121	さまざまな立場で考える
6年政治・国際編 P.92-93	意見文にまとめる
6年歴史編 P.22-23	新聞にまとめる

各学年の主なまとめ方

QRコンテンツにワークシートも用意

すべての「まとめる」場面について「まとめるワークシート」を用意し、端末を活用してまとめることができるようにしました。

6 戦国の世から天下統一へ

① 織田信長と豊臣秀吉の取り組みをふり返ろう。

② 二人の取り組みの意図や目的を考え、天下統一までの様子を図に整理しよう。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 授業づくりをサポートする教科書

## この教科書の つくりを見てみよう

ドラえもんが目印の「見方・考え方」をページ上部に大きく示し、各学年の学習の最初に、児童も先生方も「見方・考え方」についてしっかり確認できるようにしています。

社会科のくわしい**学習の進め方**については、**18ページ**かかっています。

時間ごとに、学習のめあてをしめしています。

**広がりに注目**  
ドラえもんが目印のマークを活用して、社会科の学習を進めましょう。働かせる見方・考え方によって、4種類のマークがあります。

**時間に注目**  
その時間ごとのキーワードです。時間ごとに必ずかかんにして、学習のまとめの活動に生かしましょう。

**関係するところに注目**  
このマークがあるところは、ほかの教科の内容とかかわりがあります。

**くらべる、分ける、まとめる、つなげる**

**1 県の広がり**

**つかむ**  
わたしが住む宮城県について話し合い、学習問題をつくってみよう。

日本の中の宮城県 そうたさんたちは、自分たちが住む宮城県について、地図帳を見ながら気づいたことを話し合いました。

宮城県はどのようなところにあるかな。

**まなびのポイント**  
自分たちが住む県が、日本のどこにあるかたしかめよう。

**学習問題**  
わたしたちの県の地形や都市の位置、交通、産業などには、どのような特色があるのでしょうか。

**まなびのポイント**  
学習のポイントとなる活動をしめしています。

**学習問題**  
みんなが気づいたことや、ぎもんに思ったことをもとに学習問題をつくり、学習を進めていきます。

左ページには、教科書見開き紙面の縮刷を提示し、本時のめあてや学習問題などの基本的な要素をわかりやすく示しました。

## 「この教科書のつくりを見てみよう」

各学年の冒頭に、「この教科書のつくりを見てみよう」を新設し、教科書の見開き紙面の基本的なつくりをわかりやすく示しました。右ページには、「まなび方コーナー」や「ひろげる」のもくじなども示し、各学年の冒頭で、児童も先生方も教科書のつくりをわかりやすく確認できます。

教科書には、社会科の学習を進める上で活用できるさまざまなふうがほかにもあります。

**ことば**  
その時間ごとのキーワードです。時間ごとに必ずかかんにして、学習のまとめの活動に生かしましょう。

**用語解説**  
むずかしい言葉をわかりやすく説明しています。

**教科関連マーク**  
このマークがあるところは、ほかの教科の内容とかかわりがあります。

### まなび方コーナー

社会科の学習のために大切な、「まなび方」をしょうかいするコーナーです。

見る・聞く・ふれる	表す・伝える
地図帳を使ってみよう……8	しょうかいパンフレットをつくる……31
インタビューのポイント……106	図にまとめる……46
現地を見て歩く……113	ノートにまとめる……87
インターネットを活用する……141	マイ・タイムラインをつくる……88
<b>読み取る</b>	表に整理する……105
地勢図を読み取る……21	調べたことを紙しばいにまとめる……122
土地利用図を読み取る……23	要点を伝える……139
しゅくしゃくを使って地図を読み取る……25	
表を読み取る……55	
等高線を読み取る……114	

右ページには、見開きのキーワードを示した「ことば」や用語解説などを説明するとともに、「まなび方コーナー」と「ひろげる」のもくじを提示し、それぞれの各学年全体における位置やタイトルを確認できるようにしています。

**ひろげる** 学習したことをもとにさらに調べたいことや、主な事例の代わりなどをしめた、参考のためのページです。

くらしをささえる電気……50	地震からくらしを守る……90	地いきの産業をおこす……125
くらしをささえるガス……52	火山災害からくらしを守る……92	地いきの医りようにつくす……126
下水のしゅりと利用……70	地いきで学校をつくる……124	地いきの文化を受けつぐ……128

この教科書のつくりを見てみよう

QR「この教科書のつくりを見てみよう」  
動画で教科書のつくりについて確認することができます。

●この教科書のつくりを見てみよう  
4年 P.2-3

# 問題解決的な学習を促す「学習の進め方」

各学年の最初の単元に、問題解決的な「学習の進め方」を例示しています。定評ある「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習段階をたどりながら、「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習の進め方を具体的に示しています。

## 社会科の 学習の進め方

学習問題をつくり、  
学習の進め方を確認しよう。

**つかむ**

気づいたことや疑問に  
つきたことを話し合い、  
学習問題をつくらう。

川の水辺で遊ぶと  
ころがたくさんある  
のではないかな。

川の水辺よりも低い土地  
が多いので、水害が多いの  
ではないかな。

昔から堤防をつくる  
など、水害から暮らし  
を守る取り組みをして  
きたのではないかな。

川の豊かな水を、  
農業に生かしている  
のではないかな。

### みんなでつくれた 学習問題

**学習問題**

大きな川に囲まれた海津市に住む人々の暮らしや産業には、  
どのようなくふうがあるのでしょうか。

- 学習問題** について予想しよう
- 堤防以外にも、水から暮らしを守るくふうがあるのではないかな。
  - 水が豊富なので、米づくりなどの農業がさかんなのではないかな。
  - 川の水を生かして、水辺などで楽しむところもあるのではないかな。

- 調べる** こと
- 水害から暮らしを守るくふう…輪中の歴史と水害防止の取り組み
  - 低い土地での水を生かしたくらしや産業のくふう…農業を中心とした水の生かし方

**まなびのポイント** を活用して学習の見通しをもとう。

海津市の地形は、  
どのようになっているのかな。

**ドラえもんが目印です**  
社会科の **見方・考え方**

**位置や広がり**に着目

- どのような場所にあるのかな。
- どのように広がっているのかな。

**時間**に着目

- いつごろ始まったのかな。
- どのように変わってきたのかな。

**かかわり**に着目

- どのようなつながりがあるのかな。
- どのようなくふうがあるのかな。
- どのように協力しているのかな。

**比べる、分類する、総合する、関連づける**

- ちがいがあがるか比べてみよう。
- いくつかの種類に分類してみよう。
- 学習したことを総合したり、関連づけたりしてみよう。

**見方・考え方とまなびのポイント**  
の学習活動を参考にして、  
社会科の学習を進めて  
いきましょう。

## まなびのポイント と ふり返ろう

**調べる**

いろいろな方法で  
調べよう。

みんなで協力して  
調べよう。

- 調べ方**
- 教科書を使って調べる**
- 見出しを見て、関係がありそうなところの本文を読む。
  - 特に、その土地の人が話していることから、くふうや努力、思いや願いなどを読み取る。
  - 写真、地図、グラフや表などの資料からも、必要な情報を読み取る。
- 教科書以外で調べる**
- 海津市や、市の資料館などのホームページで調べる。
  - 現地の人や関係する人などに、メールや電話でたずねる。たずねるときには、失礼のないよう、ていねいな言葉で質問する。



- ふり返ろう**
- 自分の調べ方や考えを友だちと比べてみよう。
  - まだ分かっていないことやもっと調べたいことを考えよう。

**まなびのポイント** を活用して話し合ってみよう。

**まとめる**

わかったことや考えたことを  
まとめよう。

- 学習問題について、調べてわかったことをまとめよう。
- 学習したことをふり返って、自分の考えや感想をまとめよう。

- まとめ方**
- 調べたことを、ノートやカード、図や表などにまとめよう。
  - わかったことをまとめるときは、教科書の **ことば** をヒントにしよう。

- ふり返ろう**
- 自分の疑問は解決したが、自分の予想が確かめられたかふり返ろう。
  - 学習したことをもとに、自分たちの生活のしかたを考えよう。
  - 学習をふり返り、残された課題がないか考えよう。

**まなびのポイント** を活用して学習を深めよう。

**いかす**

学習したことを  
次の学習や生活にいかそう。

- 学習したことをもとに、自分の生活の中でできることを実践したり、しょうらいに向けた提案をしたりしてみよう。
- 学習したことをもとに、ほかの学習（ひらけるのページ）にも目を向けてみよう。

● 学習の進め方をたしかめよう



● 学習の進め方  
5年上 P.24-25

学習活動を示している  
**まなびのポイント**

について、それぞれの  
学習段階に合わせた活  
用のしかたを示し、

**ふり返ろう**

の欄では  
学びのふり返りを促し  
て、学習を深められ  
るようにしています。

**学習の進め方**

つかむ 調べる  
まとめる いかす

QR 「学習の進め方を  
たしかめよう」  
動画で学習の進め方につ  
いて確認することができます。

### 特色3 学習の基礎・基本が定着する「ことば」

見開きのキーワードを「ことば」として提示し、学習のまとめで活用できるようにしています。また、「ことば」の欄には、見開きの学習内容をふまえた説明文を付し、ふり返って学習のまとめでも活用できるようにすることで、学習の基礎・基本が定着するようにしています。

#### 「ことば」の主な例

<p><b>ことば</b></p> <p><b>公共しせつ</b> 学校や市役所、じどう館や公園など、みんなのためにつくられたたて物や場所を公共しせつといいます。公共しせつは、みんなが使う場所なので、大切にしようするひつようがあります。</p> <p>3年 P.13</p>	<p><b>ことば</b></p> <p><b>文化ざい</b> 地いきには、人々が大切に伝えてきた文化ざいが残されています。その中には、国、県、市などがしっかりとはぞんじていくことを決めたものもあります。</p> <p>4年 P.99</p>	<p><b>ことば</b></p> <p><b>費用</b> 生産、輸送、はん売などの活動に対して支はられるお金のことで、米がわたしたちのところにとどくまでには、多くの費用がかかります。</p> <p>5年上 P.87</p>	<p><b>ことば</b></p> <p><b>大和朝廷</b> 大和地方の豪族たちが、4世紀ごろに大王を中心にまとまってつくった政府です。大和朝廷が各地に勢力を広げるのにもなって、国としての日本の形がだいにできあがっていきました。</p> <p>6年歴史編 P.21</p>
---	--	---	--

### 「まとめる」段階では「ことば」を活用して調べたことを整理しています

学習を「まとめる」段階では、小単元で学習した「ことば」を改めて示し、それらの「ことば」を活用してまとめるように促しています。

**まとめる**

調べたことをふり返り、明治維新での世の中の変化についてまとめましょう。

**学習問題** を確認しよう

明治維新では、どのような人々が、どのように世の中を変えていったのでしょうか。

まとめる活動に「ことば」を確かめよう

● 開国 ● 富国強兵 ● 文明開化 ● 自由民権運動 ● 大日本帝国憲法

① 学習問題について調べたことを整理しよう。

れんさんたちは、調べたことを年表に整理して、明治維新では、どのような人々によって、どのようなことが行われたのかをふり返っています。

年	主なできごと
1854	日米和親条約
1858	日米修好通商条約
1867	幕府が政権を朝廷に返す
1868	五箇年の誓文
1869	版籍奉還
	電信開始(東京・横浜間)
1871	新学制の制定
	富強論
1872	学制公布
	鉄道開通(新橋・横浜間)
	官制改革
1873	徴兵令
	地租改正
1874	自由民権運動
	国会開設の請願書を提出
1877	西南戦争
1881	国会開設の約束
1889	大日本帝国憲法発布
1890	国会開設

大久保利通は、版籍奉還や廃藩置縣を行い、政府の力を強めるようにした。また、近代化的な工業を育てるためのさまざまな政策を行い、官営工場などが開かれた。

福沢諭吉は、「西洋事情」で多くの人の考え方にいきょうをあてた。文明開化によって、人々の生活や考え方が変わってきた。学制によって、6歳以上の男女が学校に通うことが定められた。

西郷隆盛は、江戸のまちを戦大から守るために力をつけた。明治政府の指導者となった。不満をもつ士族の中心となって西南戦争を起したが、敗れて自害した。

伊藤博文は、明治天皇から初代内閣総理大臣に任じられ、大日本帝国憲法作成の中心となった。

② 明治維新でどのように世の中が変わったかについて話し合おう。

れんさんたちは、ふり返ったことをもとに、学習問題についてのまとめをしています。明治維新では、世の中がどのように変わったといえるでしょうか。

開国後、欧米に追いつくために、経済力と軍事力を強くしようとした。富国強兵という政策でした。

工業をこつかにしたり、徴兵令を定めたりしました。欧米から学んだことをいろいろ取り入れていました。

国の収入を安定させるために、地租改正を行いました。

人間の自由平等を説く新しい考え方や、学制という新しい教育の制度が生まれ、人々の考え方や生活にも変化が生じました。

国会を開くことや、憲法をつくることなどを求める自由民権運動が各地で起こりました。

大日本帝国憲法が発布され、天皇を中心とした近代国家のしくみが整えられました。

③ この時代の変化に最も大きないきょうをあたえたとと思う人物を一人選び、その理由を発表しよう。

わたしは( )を選びました。

なぜなら、

④ みんなの意見をふまえて、明治維新では、人々がどのような世の中をつくらうとしていたのか、自分の考えをまとめよう。

114 **まなびのポイント** ●それぞれのできごと、送やくした人物を結びつけて年表に整理し、学習問題について考え、話し合おう。 ●まとめるワークシート 115

6年歴史編 P.114-115

学習した「ことば」を活用して調べた事を整理したり、自分の考えをまとめたりしています。

### 特色4 学習の技能や方法をていねいに示した「まなび方コーナー」

「まなび方コーナー」を適所に設け、具体的な学習の技能や方法を、各学年の発達段階をふまえて、ていねいに示しています。「一人一台端末」の活用をふまえた「まなび方コーナー」も積極的に提示しています。

#### まなび方コーナー

##### 動画しりょうの見方

動画を学習に生かす

- 動画しりょうを通して見て、どのような内容のかかかってくる。
- もう一度動画しりょうを見る。大事なじょうほうだと思つたところで一時的に止めて、ざもんに思つたことや調べてみたいことをメモしながら見るとよい。



●学習のはじめに見てみよう (くらしを守る) 3年 P.89

##### 動画しりょうの見方

3年 P.89

#### まなび方コーナー

##### 話し合いのしかた

資料や立場をもとに考え、話し合う

社会科では、テーマについて調べた資料(根きよ)をもとに話し合ったり、生産者や消費者など、さまざまな立場に立って考え、話し合ったりすることが大切です。

- 食料生産の新たな取り組みについて調べた資料を用いてしょうかいしよう。
- さまざまな立場から食料生産の新たな取り組みの大切さを考える。
- 自分の考えを伝えるだけでなく、おたがいに質問したり、意見を出したりして、話し合う。

●話し合いのしかた 5年上 P.122

#### まなび方コーナー

##### インターネットで調べる

外国の人々の生活を調べる

- 調べたい国の大使館や政府観光局のウェブサイトやウェブサイトで調べる。
- 教科書にあるコードからアクセスできるデジタルコンテンツの資料を活用して調べる。
- 地図アプリケーションを使って、その国の様子を見る。
- その国に住んでいる知り合いなどにメールで質問したり、オンラインで話を聞いたりする。

●インターネットで調べる 6年政治・国際編 P.65

#### まなび方コーナー

##### 図にまとめる

ちがいや共通点を図に整理する

- 重なり合う二つの円を書く。
- 天然林と人工林の主な動きのうち、どちらかだけにあてはまるものを、それぞれの円の中に書き入れる。
- どちらにもあてはまるものは、円の重なり合う部分に書き入れる。
- 図の全体を見て、ちがいや共通点について考える。

●図にまとめる 5年下 P.110

#### まなび方コーナー

##### しょうかいパンフレットをつくる

コンピューターを使って県の特徴をパンフレットにまとめる

●コンピューター(タブレットなど)を使わない場合は、紙に書つた地図や写真をはってつくります。

(1) 見開きのしょうかいページをつくる。

白地図に県の特徴をまとめ、説明をかか。

色分けしたり、イラストを入れたりすると、わかりやすくなります。

見開き

● しょうかいパンフレットをつくる

● しょうかいパンフレットをつくる

● しょうかいパンフレットをつくる

(2) 表紙と裏紙をつくる。

県の特徴を表したタイトルや画像を入れる。

うら表紙は好きな内容をかきましよう。

調べたときに使つた写真などを入れましよう。

タイトルを決めましよう。

(3) 両面印刷し、紙を半分に分けて完成させる。

うら表紙

表紙

宮城県 クイズ

① 宮城県の人口は？  
県 約 120万人、市 約 30万人

② 宮城県の県花は？  
県 矢野ノハナ、市 しゃもじ

③ 宮城県のキャラクターは？  
県 ねこまる、市 いっぴん

4年1組 高橋 そうた

●しょうかいパンフレットをつくる 4年 P.31

#### まなび方コーナー

##### 想像図を読み取る

縄文時代と弥生時代のくらしを比べて考える

- まず、何を表している想像図なのかを確認する。実物や写真などの資料とちがひ、想像で補つてえがかれていることに注意する。
- 衣食住や人の様子など、最初に視点をはっきりさせてから読み取る。
- 読み取ったことをもとに、縄文時代と弥生時代を比べて、似ているところやちがうところ、疑問をもつたところを整理する。
- なぜ変化が起きたのかを考え、これからどのようなことが起こるのかを予想する。



●想像図を読み取る 6年歴史編 P.12-13

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 学習の「見通し」と「ふり返し」を重視

## 見通しをもって、楽しく問題解決的な学習を進めることができます

### 1年間のはじめに

各学年の冒頭には、前学年で学んだことと当該学年で学ぶことを、それぞれ図版やキャラクターのせりふで大まかにつかむことができる見開きを掲載しました。

### 学習の進め方 → 本資料 P.18-19

**まなびのポイント** を活用して話し合ってみよう。

### 学習の進め方 5年上 P.24

「学習の進め方」の「つかむ」では、学習の見通しをもつことを意識させます。



● 4年生で学んだこと 5年生で学ぶこと 5年上 P.4-5

### 小単元の「つかむ」

小単元の「つかむ」では、課題意識を高め、見通しをもって問題解決的な学習に取り組むことができるよう、「学習計画を立てる」場面を重視しました。



● 庄内平野の米づくり 5年上 P.78-79

各学年の主な小単元に、「学習計画を立てる」ページを設けています。

## 1年間の学習の流れ

### 学習計画を立てる場面を重視



● じゃ口の水が通る道 4年 P.37

● 板付遺跡と米づくり 6年歴史編 P.11

## さまざまな場面で、「ふり返し」を意識した活動を設定しています

### 小単元の「調べる」

小単元の「調べる」では、「まなびのポイント」や側注などで学びをふり返ることができるよう意識しています。



● おいしい米を全国に 5年上 P.86-87

### 学習の進め方

#### ふり返ろう

- 自分の調べ方や考えを友だちと比べてみよう。
- まだ分かっていないことやもっと調べたいことを考えよう。

「学習の進め方」の「調べる」では、学習内容だけでなく、調べ方についてのふり返しを促します。

5年上 P.25

まだわかっていないことやさらに調べたいことを考えることを促します。

学習問題について、**「だいたいわかってきたけど、もう少し調べてみる必要がありそうだね。」**

**まなびのポイント** ※これまでの学習をノートなどでふり返しなが、これからの米づくりについて新たに調べてみたいことを話し合おう。

### 小単元の「まとめる」

小単元の「まとめる」では、小単元全体をふり返る場面を大切にしています。

**新聞にまとめる** れんさんたちは、これまでの学習をふり返って、米づくりのさかんな庄内平野の人たちが、さまざまなくふうや努力をしていたことを話し合いました。

● 新聞にまとめる 5年上 P.90

### 学習の進め方

#### ふり返ろう

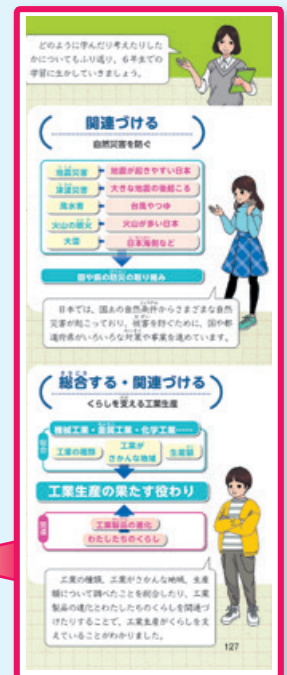
- 自分の疑問は解決したが、自分の予想が確かめられたかふり返ろう。
- 学習したことをもとに、自分たちの生活のしかたを考えよう。
- 学習をふり返り、残された課題がないか考えよう。

● 学習の進め方 5年上 P.25

「学習の進め方」の「まとめる」では、自分の予想など、学びのプロセスを重視し、ふり返しに生かせるようにしています。

### 学習方法のふり返し

学年の学習内容をさまざまな方法(考え方)でふり返ります。



### 1年間のおわりに

各学年の巻末では、1年間で学んだ内容を、要点をおさえながらふり返ることができるようにしています。



● 5年生で学んだことをふり返ろう 5年下 P.126-127

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

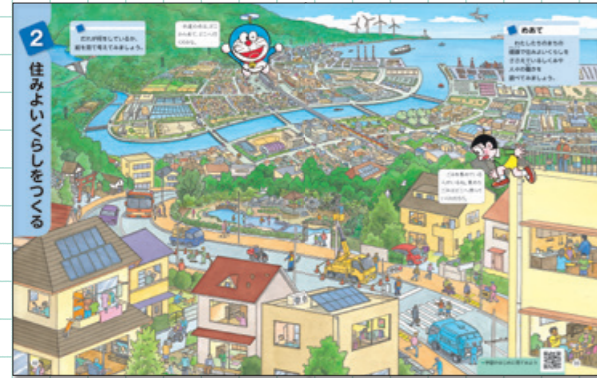
特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 質の高い資料を ダイナミックに提示

ワイド判 (A判) の紙面や折込ページなどを活用し、  
迫力のあるイラストや写真を多数提示しています。



● 住みよいくらしをつくる (オリエンテーション) 4年 P.32-33



● きょう土の伝統・文化と先人たち (オリエンテーション) 4年 P.94-95



● 絵巻で見る、江戸時代の人々 一 熙代勝覧 6年歴史編 P.88-89



● スーパーマーケットの様子 3年 P.73-74



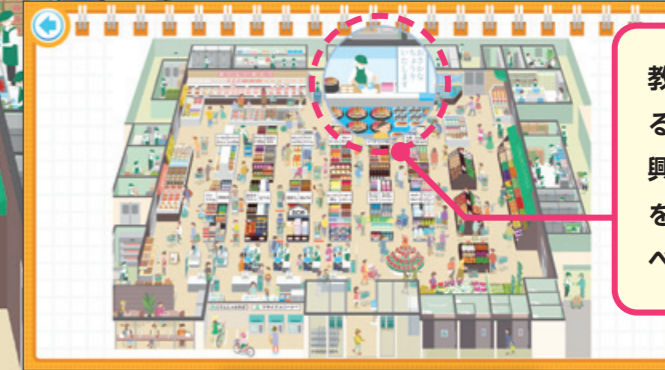
● SDGsについて考えてみよう 5年下 巻末折込



● 地球の環境を守るために 6年政治・国際編 P.100-101

## QRコンテンツでさらに資料提示

QRコンテンツでは、教科書の内容や資料と関連づけつつ、動的な資料を提示しています。



教科書に掲載しているイラストの中で、興味をもったところを拡大して詳しく調べることができます。

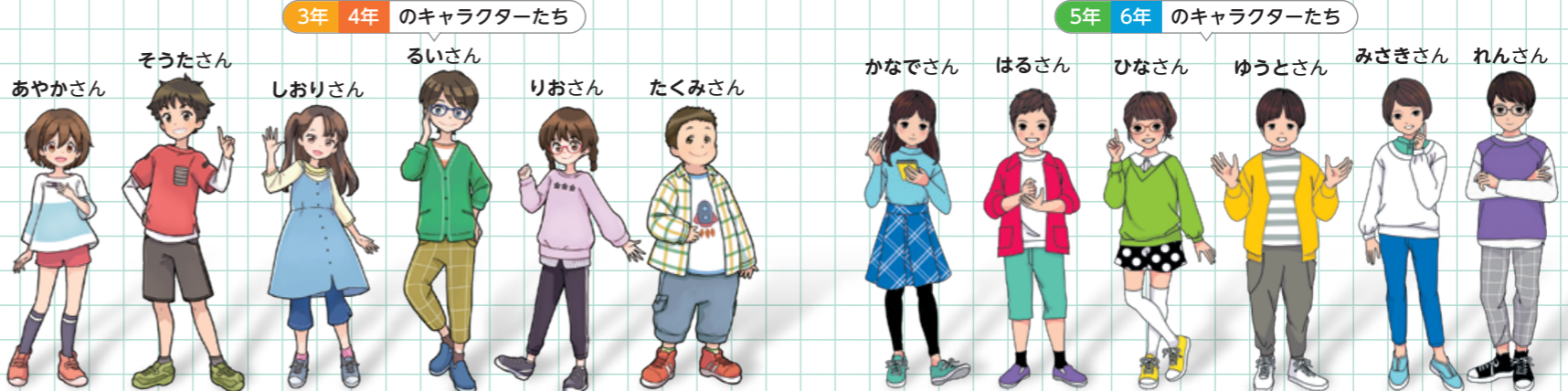
● スーパーマーケットではたらく人の仕事を調べよう (3年 P.73-74 「スーパーマーケットの様子」に対応)



● 見てみよう いろいろな消防自動車 (3年 P.94-95 「消防しょへ行こう」に対応)

# 学習をナビゲートするキャラクター

個性豊かで親しみやすいキャラクターが、児童とともに学ぶ仲間として、あるいは学習の示唆を与えるアドバイザーとして、主体的な学習をサポートします。



特色1 資質・能力を確かに育てる  
特色2 子供の学びを広げる  
特色3 授業づくりをサポートする  
学びを広げるその他の特色  
デジタル関連商品・指導書

# 柔軟な扱いができる豊富な教材

## 各学年に設けた選択教材

学習指導要領をふまえ、各学年の適所に選択教材を設けています。もくじと当該ページには、選択教材であることをわかりやすく明示しています。

**3** 震災復興の願いを実現する政治 (46～55ページ) と、どちらかを選んで学習しましょう。

当該ページともくじに「選択教材」であることを明示しています。

### 「選択教材」一覧

- 3年 「農家の仕事」／「工場の仕事」
- 4年 「美しい景観を生かすまち・松島町」／「古いまちなみを生かすまち・登米市登米町」
- 5年 「低い土地の暮らし」／「高い土地の暮らし」
- 5年 「あたたかい土地の暮らし」／「寒い土地の暮らし」
- 6年 「子育て支援の願いを実現する政治」／「震災復興の願いを実現する政治」

## 柔軟な扱いが可能な「ひろげる」

### ひろげる 一覧

- 3年
  - いろいろな地図記号 P.18
  - いろいろな店 P.84
  - 足立区のうづりかわり P.136
- 4年
  - 暮らしをささえる電気 P.50
  - 暮らしをささえるガス P.52
  - 下水のしよりと利用 P.70
  - 地震から暮らしを守る P.90
  - 火山災害から暮らしを守る P.92
  - 地いきで学校をつくる P.124
  - 地いきの産業をおこす P.125
  - 地いきの文化を受けつぐ P.128

「ひろげる」は、年間指導計画の時数には含まれていません。

- 5年
  - 山地の人々の暮らし →上 P.40
  - 雪国の人々の暮らし →上 P.64
  - 福井平野の新しい米づくり →上 P.92
  - 香川県の特色ある養しよく →上 P.108
  - 関東平野のレタスづくり →上 P.110
  - 福島盆地の果物づくり →上 P.112
  - 宮崎県の肉牛の飼育 →上 P.113
  - 暮らしを支える造船業 →下 P.24
  - 暮らしを支える製鉄業 →下 P.25
  - 暮らしを支える石油工業 →下 P.26
  - 食料品をつくる工業 →下 P.28
  - 新聞社の働き →下 P.64
  - 情報を生かす運輸業 →下 P.76
  - 情報を生かす観光業 →下 P.77
  - 情報を生かす医療産業 →下 P.78
  - 情報を生かす福祉産業 →下 P.79
  - 公害をこえて →下 P.122

主に、学習指導要領に選択的に例示されている事例について、発展や比較、補充など柔軟に扱うことができる「ひろげる」のページを設けています。

- 6年
  - 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて →政治・国際編 P.22
  - なごや子ども市会 →政治・国際編 P.32
  - 川口市の福祉事業 →政治・国際編 P.45
  - 原子力発電所事故からの復興 →政治・国際編 P.55
  - 路面電車でまちを活性化 →政治・国際編 P.56
  - 日本とつながりの深い国について 日本に住んでいる人に聞いて調べよう →政治・国際編 P.94
  - 平城宮跡を保存するために 棚田嘉十郎 →歴史編 P.35
  - 世界遺産を調べよう 平泉 →歴史編 P.42
  - 各地に残る鎌倉時代のエピソード →歴史編 P.55
  - 室町文化を体験してレポートを書こう →歴史編 P.62
  - 江戸時代の琉球と蝦夷地 ～沖縄県・北海道～ →歴史編 P.87
  - 江戸時代の武士の学校 日新館 →歴史編 P.99
  - 日本遺産を調べよう 鞆の浦 →歴史編 P.100-101
  - 日本の経済や産業の発展にこうけん 渋沢栄一 →歴史編 P.127
  - 戦争のぎせいになった子どもたち 小桜の塔と対馬丸記念館 →歴史編 P.141

## 主な「ひろげる」のページ

● 地いきの医りようにつくす  
地域の発展に尽くした先人を学習する箇所では、天然痘の予防接種で当時の大阪の人々を救った緒方洪庵を取り上げました。

6年歴史編 P.127

● 日本の経済や産業の発展にこうけん  
近代日本の経済や産業の発展に大きく貢献した渋沢栄一を取り上げました。

5年下 P.76

4年 P.126-127

5年上 P.108-109

● 情報を生かす運輸業  
産業における情報活用の学習では、「ひろげる」の各1ページで取り上げました。

● 香川県の特色ある養しよく  
「オリーブハマチ」と「讃岐さーもん」というブランド魚を育て、付加価値を高めて販売している事例を紹介しました。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書



# 今日的課題に関する内容が充実

## SDGs

2030年までの達成を目指し、取り組みが進められている「持続可能な開発目標 (SDGs)」について、社会科全体を通して学びに活用できるようにしています。

### ● SDGs について考えてみよう

5年下の巻末資料として「SDGsについて考えてみよう」を掲載し、産業や環境の学習などに活用できるようにしています。



5年下 巻末折込

### ● 世界の課題の解決に向けて

6年政治・国際編の小単元「世界の未来と日本の役割」はSDGsを通して国際社会について学ぶ展開とし、さらに国際単元の「いかす」では、世界の課題の解決に向けて自分たちにできることをSDGsの目標を視点として考える構成にしています。

6年政治・国際編 P.106-107

## 人権・平和

SDGsの目標とも関連し、現代においてよりいっそう重要となっている人権や平和について深く学ぶことができる教材を充実させています。



● くらしの中の基本的人権の尊重 6年政治・国際編 P.16-17

日本国憲法が定める基本的人権の尊重のために、市や国がどのような取り組みをしているかを取り上げています。



● 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて 6年政治・国際編 P.22-23

広島市の小学生の平和への取り組みや「平和への誓い」などから、平和のためにできることを考えます。

## 防災・安全

防災・安全教育に活用できる教材を各学年に掲載し、身近な暮らしや政治の動きなど、さまざまな角度から防災に関する知識を深め、防災への意識を育てることができます。



● 自分たちにもできること 3年 P.114-115

消防と警察の学習の終末では、安全な暮らしのために自分たちにできることを考え、標語をつくります。



● 自然災害が多い日本の国土 5年下 P.88-89

日本で起きた自然災害について、さまざまな事例を取り上げており、幅広く知識を深めることができます。



● 風水害から人々を守る 4年 P.74-75

「自然災害からくらしを守る」では風水害を事例として、人々のくらしを守るための動きについて学習します。



● 東日本大震災の発生 6年政治・国際編 P.46-47

自然災害からの復旧や復興のための政治の動きについて、東日本大震災を事例に学習します。

## 主権者教育

若年層の政治参加や社会への主体的な参画などが課題となっていることを受け、主権者教育に活用できる教材を豊富に設けました。



● 市のはってんのために 3年 P.134-135

自分たちが住んでいる市が未来のために行っている取り組みを調べ、市の発展を願うポスターをつくります。



● 選挙のしくみと税金の動き 6年政治・国際編 P.24-25

政治や選挙のしくみについてだけでなく、どのような観点で投票するかを考えるための内容を掲載しています。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 国際理解

地域にくらす外国人住民と日本人住民の交流の様子や、身近な外国の生活の様子や産業、文化など、児童の国際理解を深めることができる教材を随所に設けました。



●共にくらしやすいまちづくり 4年 P.144-145

留学生交流委員の話などから、日本人と外国人住民がともにくらすためには、お互いを理解し合うことが大切であることを考えられるようにしています。



●日本と関係の深い国を探そう 6年政治・国際編 P.62-63

日本とつながりの深い4か国を取り上げています。豊富な資料をもとに調べながら、国際理解を深められるようにしています。

# エネルギー

エネルギーに関して取り上げた箇所では、持続可能な社会を志向する観点で、地熱発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーについて紹介しています。



●暮らしをささえる電気

さまざまな発電方法による電気の供給のしくみについて学ぶとともに、再生可能エネルギーについて考えを深められるようにしています。

4年 P.50



●これからの社会に向けて

資源を多く輸入する日本は、世界との結びつきを大切にしながら、再生可能エネルギーの開発など新たな取り組みを進めていることを学びます。

5年下 P.38

# ICT

人工知能 (AI) など最新の技術に関する事例のほか、タブレット端末を活用して調べたりまとめたりする場面など、「一人一台端末」を活用した場面を積極的に取り上げています。



●宮城県の特徴をまとめる

4年 P.31

自分たちの暮らしを支える産業における情報活用事例として、人工知能 (AI) などさまざまな事例を紹介しています。

●暮らしを支える産業と情報の活用 5年下 P.66-67

# 環境

身近な地域、日本、世界などさまざまな視点で昨今の環境問題について考えることができる教材を多数設けました。

●大切な水のために



4年 P.48-49

かぎりある水を大切にしていくために自分たちができることについて、調べたり話し合ったりして、考えを深められるようにしています。

●わたしたちの生活と環境 (オリエンテーション)



5年下 P.86-87

日本の世界自然遺産を事例に、国土の自然環境と自分たちの生活とのかかわりを考えます。

●地球の環境を守るために

世界のさまざまな環境問題を取り上げ、これからの日本がどのように地球環境の問題にかかわっていくべきか、考えを深めることを促しています。

6年政治・国際編 P.100-101

●プレゼンテーションソフトを使ってまとめる

水産業がさかんな地域の人たちの工夫や努力についてプレゼンテーションソフトを使ってまとめる活動など、ICTを活用した学習場面を提示しています。

タブレット端末などを活用し自分たちが住む県の特徴をまとめたパンフレットをつくります。

5年上 P.106-107

# 教科共通のQRコンテンツ

東京書籍は、各教科の令和6年度用小学校教科書に、教科を問わずご活用いただける共通のQRコンテンツを掲載しています。さまざまな教科の学習場面をはじめ、「一人一台端末」の環境で多様にご活用いただけます。

## 「SDGs わたしたちがつくる未来」 (EduTown SDGs)



サイトのトップ画面



SDGsについて総合的に学ぶことができる特設サイトです。SDGsの各目標のポイントや、世界や日本の現状と課題について取り扱い、自分たちにできることを考えるための教材を提供しています。



SDGsの各目標について詳しく取り扱うページを設けており、解説文や写真や動画などの資料を通して、知識や思考を深めることができます。

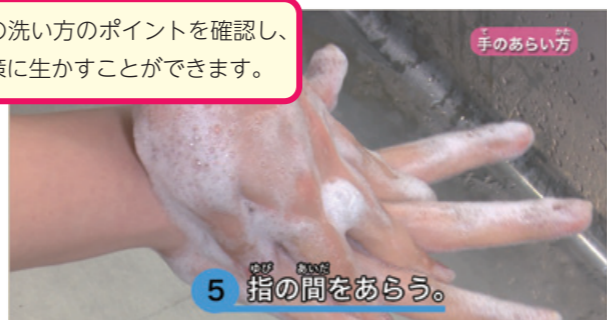
※社会科教科書においては、教科共通のQRコンテンツとしての扱いに加えて、4年、5年下、6年政治・国際編のSDGsに関連する見開きのQRコンテンツとしても提示しています。

## 「うつらない うつさないために」



動画で手の洗い方のポイントを確認し、感染症対策に生かすことができます。

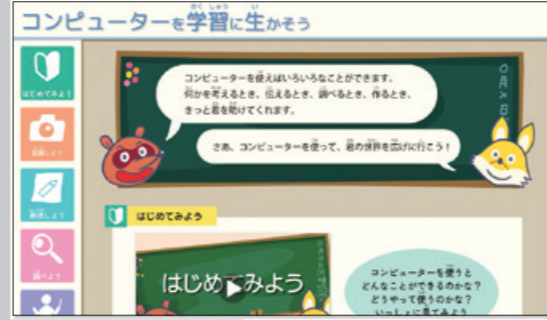
手の洗い方を丁寧に解説した動画や、咳エチケットについての資料、感染症対策チェックリストなど、必要に応じて感染症対策のために活用できるコンテンツを用意しました。



## 「コンピューターを 学習に生かそう」

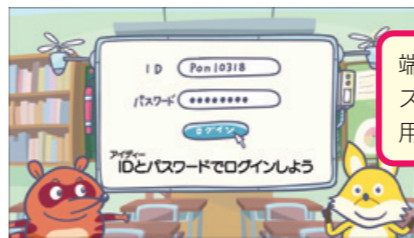


サイトのトップ画面



### ①はじめよう

電源の入れ方やログインのしかたなど、端末を手にしたら最初に確認する内容を紹介しています。



端末の活用をスムーズに始めるために有用な内容です。



### ②記録しよう

端末のカメラを活用して、写真や動画で見たものを記録に残す際のポイントを紹介しています。



撮影のアングルや光の向きについて画像でわかりやすく示しています。



### ③表現しよう

ローマ字でのキーボード入力を中心に、端末に入力して表現する際のポイントをまとめています。



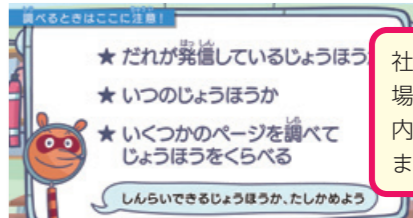
教室でお役立ただけのローマ字入力表もサイトに掲載しています。

「一人一台端末」を児童が主体的に活用できるよう、さまざまな使い方や気をつけることなどを、以下の7項目にまとめた特設サイトです。親しみやすいキャラクターが、スライドや動画で紹介します。



### ④調べよう

インターネットを活用して調べる際の、検索のコツや情報を見極めるポイントを紹介しています。



社会科の「調べる」場面でも特に役立つ内容を盛りこんでいます。



### ⑤発表しよう

スライドを活用してまとめる際のポイントや、発表の際の効果的な伝え方について紹介しています。



グループやクラスでの発表に役立てられる内容です。



### ⑥ともに学ぼう

クラウドを活用したファイルの共有や共同編集、オンラインでのビデオ通話など、インターネットを介した端末の使用方法を紹介します。



協動的な学びにつながる端末の動きをイラストでわかりやすく解説しています。



### ⑦気をつけよう

健康上の配慮や著作権・肖像権、個人情報や情報モラルなどの気をつけるべき内容や、自分たちのルールづくりなどについてまとめています。



安心して端末を活用するための内容をまとめて扱っています。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

# 使いやすさへの配慮

## 使いやすい 分冊・配本形態

3年、4年、5年上、5年下、6年政治・国際編、6年歴史編の全6冊の構成とし、6年の2冊は使いやすさと学習指導要領の主旨をふまえ、4月に2冊を同時に供給します。表紙は、各学年の学習内容をふまえて、社会科の学習への興味・関心を喚起する写真とイラストで構成しています。



## 重量負担への配慮

QRコンテンツが充実し、教科書とデジタルを相互に活用することで学習を一層深めることができるようになりました。このことをふまえ、児童の重量負担にも配慮し、教科書の内容・質をしっかりと堅持しながら、ページ数は6冊全体で令和2年度用教科書と比べ約5%減としました。

「一人一台端末」の時代に、より使いやすく、活用しやすい紙の教科書の形を具現化しました。

	令和6年度用教科書 『新編 新しい社会』	令和2年度用教科書 『新しい社会』
全6冊 本文ページ数	840 ページ	884 ページ

約5%減

## 読みやすい教科書体と UDフォントを採用

全ての児童が、見やすく読みやすい教科書をめざして書体を選定しています。  
本文は可読性の高い独自の教科書体を採用、その他の箇所は、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン(UD)フォントを多用しています。



「学校やまちの様子だけでなく、ほかにも変わったものが、きっとあると思うな。」

●教科書体の例

明治維新では、どのような人々が、どのように世の中を変えていったのでしょうか。

●UDフォントの例

6年歴史編 P.102-103

ユニバーサルデザインフォント…より多くの人に読みやすく、見やすく、間違いなく識別できるように開発された書体です。

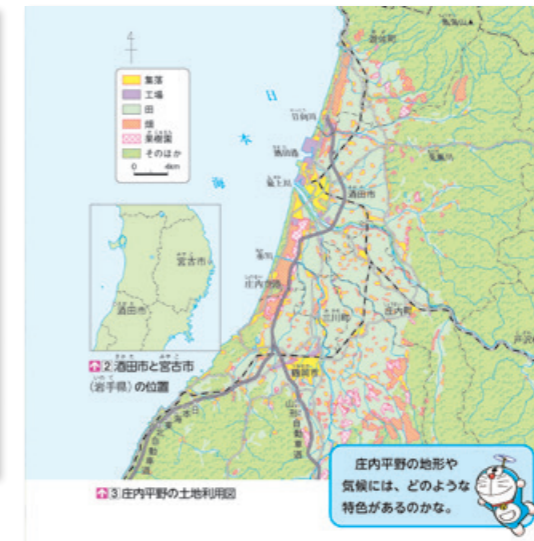
## カラーバリアフリーに配慮

カラーバリアフリーの観点から、専門の団体が校閲を行い、図表やグラフなどは、色調の違いだけでなく、模様や形、線種などでも判別できるようにしています。



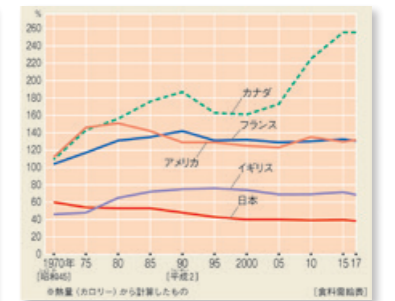
4年 P.43

地図上に示すそれぞれの範囲を、同系色の濃淡の違いで判別しやすくするとともに、色が近くなる箇所には斜線を入れて見分けられるようにしています。



5年上 P.77

地図表現における土地利用の区分けを、色の選定に配慮するとともに、色だけでなく形でも判別できるようにしています。



5年上 P.115

折れ線グラフで線が多くなる場合には、実線だけでなく、破線などの異なる線種も用いて判別しやすくなるようにしています。

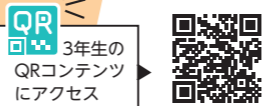
特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書



## 1 「学校のまわり」を再構成

指導形態をふまえ、「学校のまわり」は二つのコースに分かれて学校のまわりを「たんけん」するように再構成しました。

「たんけん」してわかったことを表にまとめる場面では、身近な地域の特徴をつかみつつ、市の様子の学習への動機付けを行えるよう工夫しています。



●学校のまわりのたんけん

たんけんの視点

3年 P.12-13

3年 P.16

表にまとめる

●学校のまわりの様子をまとめよう



## 2 導入に役立つQRコンテンツ

無理なく社会科の学習を進めることができるよう、各単元の冒頭に子供の興味・関心を高める導入動画を収載しました。ほかにも、まなび方の解説動画やクイズなどの多様なQRコンテンツを収載しています。



●まちの人たちの仕事

3年 P.40-41



●学習のはじめに見てみよう

## 3 学習しやすい「市の様子」と「市のうつりかわり」

「市の様子」「市のうつりかわり」の学習は、学習指導要領の着目の視点ごとに見開きで調べる構成とし、各見開きも比較しやすいよう見せ方を工夫しています。

「調べる」では、着目の視点ごとに見開きを設定しました

- 市の様子 → 地形、土地利用、交通、公共施設、古くから残る建造物 など
- 市のうつりかわり → 交通、公共施設、土地利用、人口、生活の道具 など

●市の公共しせつ

3年 P.32-33



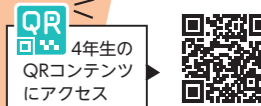
## 4 「いかす」場面を意識

学習指導要領の「内容の取扱い」で「選択・判断」が示されている箇所を中心に、「いかす」場面を提示しています。

安全なくらしのために自分たちに何ができるかを考えさせる学習を通して、地域社会の一員としての意識を養います。

●自分たちにもできること

3年 P.114-115



## 1 「風水害からくらしを守る」～自然災害の事例を改訂

近年、毎年のように大きな風水害が全国で発生しています。そうした現状をふまえ、自然災害の学習では「風水害」を主事例として取り上げました。

4年 P.88-89



●風水害から人々を守る

4年 P.74-75

千葉県千葉市の風水害を中心とした防災の取り組みを、公助・共助・自助それぞれの視点から学習します。

小単元の「いかす」場面では、学習したことを生かし、風水害発生時に必要な備えや行動がとれるか、実際に「マイ・タイムライン」を作成する活動を通して地域防災への意識を高めます。



●マイ・タイムラインでそなえを点けん



小単元の冒頭には、導入動画「学習のはじめに見てみよう」を収載し、子供の気づきや発問を促します。

●学習のはじめに見てみよう

## 2 「県内の伝統や文化」の学習を複線化

県内の伝統や文化の学習では、文化財や年中行事など三つの事例の中から、グループごとに一つを選択して学習し、それぞれの事例の共通点や違いを整理し、考察します。

道後温泉本館が市民や観光客などの協力によって残されてきたことから、文化財に込められた人々の願いを学習します。

- (1)道後温泉本館 (2)宇和島市のハツ鹿おどり (3)新居浜太鼓祭り (1)～(3)の中から一つ選んで調べましょう。

三つの事例から選択して学習することを、各事例の脚注などで明示しています。



●(1)道後温泉本館

4年 P.98-99

## 3 豊富な新教材・事例

さまざまな単元や「ひろげる」で、新しい事例を取り上げ、多様な学習に対応できるようにしています。

新教材・事例



●県内の特色ある地いき

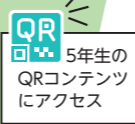
4年 P.130-131

●緒方洪庵と天然痘

4年 P.126-127

- 主事例
- 水はどこから → 石川県金沢市、4年P.34-49
  - ごみのしよりと利用 → 岡山県岡山市、4年P.54-69
  - 風水害からくらしを守る → 千葉県千葉市、4年P.74-89
  - こけしをつくるまち・蔵王町 → 宮城県蔵王町、4年P.132-139
- 副事例(ひろげる)
- 地震からくらしを守る → 和歌山県和歌山市、4年P.90-91
  - 地いきの医りようにつくす → 大阪府大阪市、4年P.126-127

特色1 資質・能力を確かに育てる  
特色2 子供の学びを広げる  
特色3 授業づくりをサポートする  
学びを広げるその他の特色  
デジタル関連商品・指導書



5年上

5年下

## 1 教科書掲載の多様な人々のインタビュー動画を多数収録

「〇〇さんの話」に登場する多様な人々のインタビュー動画を、QRコンテンツで多数収録しました。教科書紙面で調べたことを補完したり広げたりすることができ、学びを深めることができます。

5年上・5年下のQRコンテンツに掲載しているインタビュー動画

巻	ページ	タイトル
5年上	27	歴史民俗資料館の人にインタビュー
	37	JA婦恋村の人にインタビュー
	53	沖縄県庁の人にインタビュー
	59	札幌市雪対策室の人にインタビュー
	81	米づくり農家にインタビュー
5年下	97	枕崎漁港の人にインタビュー
	15	組み立て工場の人にインタビュー
	59	ニュース番組編集長にインタビュー
	95	国土交通省の人にインタビュー
	109	森林ボランティアの人にインタビュー
119	鴨川を美しくする会の人にインタビュー	

●札幌市雪対策室の人にインタビュー



**札幌市雪対策室の高田さんの話**  
世界的に見ても、人口が100万人以上の都市で毎年5m超の雪がふるは、札幌市だけです。札幌市では、人々の生活に支障が出ないように、雪対策に力を入れています。雪の多い日は、夜中から朝の通し時間まで、1日に除雪車約1000台、約3000人で道路などの雪を積ります。除雪した雪は、約70か所ある雪たい積場に運びます。雪たい積場には広い土地が必要で、市街地の拡大とともに、郊外につくられることが多くなりました。市の中心部には、ゆう雪施設をつくるなどのくふうをしています。

5年上 P.58

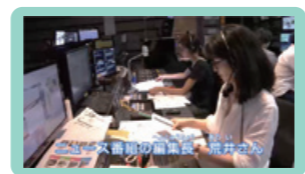
●枕崎漁港の人にインタビュー



**枕崎漁港の横田さんからのメール**  
一本ブリは、かつおを1びきずつり上げて、血ぬきをしてすばやく冷凍します。こうしてよりのされた「ぶえんかつお」は、新鮮さが保たれ、さしみにして食べるのに向いています。まきあみ漁は、一本ブリに比べて、一度に多くの魚がとれることが特徴です。かつお節の生産に必要な原料のかつおは、枕崎だけでも1年で7〜8万トンにもなるので、まきあみ漁はかつお節生産にとって、なくてはならないものです。外国の海でとれたかつおは、海上で運ばれ船に移しかえて日本で水揚げされることもあります。最近では、かつお漁の船の乗り手、特に遠洋漁業の船の乗り手が年々減っているため、外国人の船員も多くなっています。

5年上 P.97

●ニュース番組編集長にインタビュー



**ニュース番組編集長の荒井さんの話**  
ニュース番組を放送しているときは、わたしは調整室というところで番組の進行を確認しています。番組の放送中も新しい情報が入ってくるため、番組の進行表通りに放送することはほとんどありません。外国からも、現地で取材中の仲間の記者たちから、人工衛星やインターネットを通じて毎日たくさんさんのニュースがとどきます。常に、どの情報をどの順番で放送するかをその場で判断しています。番組を見る人が求めている情報を考え、放送するようにしています。

5年下 P.59

## 2 「まとめる」では多様な表現活動を提示

学習を「まとめる」場面では、さまざまな表現活動を提示するとともに、QRコンテンツを活用して、調べたことを教科書の体裁で着実に整理・考察することができます。

●プレゼンテーションソフトを使ってまとめる  
5年上 P.106-107

●関係図にまとめる  
5年下 P.74-75

●まとめるワークシート(教科書の例とテンプレート)



●まとめるワークシート

## 3 今日的な諸課題を積極的に提示

食料問題やSDGs、情報化社会など、今日的な諸課題にかかわる内容を積極的に提示しました。

●食料問題



●食の安心・安全への取り組み 5年上 P.118-119

●脱炭素社会



●人々の願いに合わせた自動車開発 5年下 P.20-21

●情報化社会



●暮らしを支える産業と情報の活用 5年下 P.66-67

●SDGs



●SDGsについて考えてみよう 5年下 巻末折込

## 4 単元全体の学習をふまえて選択・判断する「いかす」

主な単元の最後に、単元全体の学習をふまえて、自分たちにできることを選択・判断する学習段階「いかす」のページを設置しています。

●食料生産の新たな取り組み  
5年上 P.122-123



●これからの工業生産の発展に向けて 5年下 P.48-49



●ことなる立場から考えよう 5年下 P.124-125

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書



## 1 使いやすい分冊・配本形態を継続

6年の教科書は、「政治・国際編」と「歴史編」の2分冊構成とし、2冊を4月に同時供給します。重さに配慮して分冊にするとともに、歴史学習を分断せず、1冊の本で学習できるようにしています。



6年政治・国際編 表紙

6年歴史編 表紙

## 2 政治単元をさらに学習しやすく

6年生の最初に位置づく政治単元は、児童にとってより身近な内容となるように改訂しました。

### ●くらしの中の日本国憲法



6年政治・国際編 P.8-9

6年生の最初に学習する日本国憲法の小単元は、身近なくらしのなかに憲法が生かされていることに触れ、導入しやすくしました。

### ●選挙のしくみと税金の働き



6年政治・国際編 P.24-25

「国の政治のしくみと選挙」の小単元にも問題解決的な学習の流れを導入するとともに、政治参加にかかわる内容を充実させました。

## 3 「日本とつながりの深い国々」を大きく改訂

事例として取り上げる国を、アメリカ・中国・フランス・ブラジルの4か国としました。



●フランスの人々の生活の様子 6年政治・国際編 P.80-81



●ブラジルの学校の様子 6年政治・国際編 P.84-85

## 4 歴史単元の導入を刷新

児童が知っている人物や文化遺産、社会科での既習事項から歴史学習へ導入する形とし、学習意欲をより高められるようにしました。



●歴史学習を始めよう

6年歴史編 P.2-3



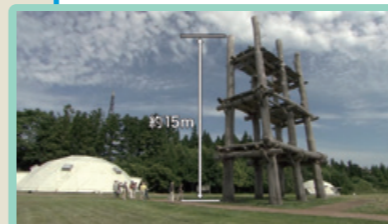
●年表の見方を知ろう

6年歴史編 P.4-5

## 5 豊富な資料をQRコンテンツに用意

QRコンテンツにも、効果的に学習に役立てられる資料を豊富に用意しました。

### ●学習のはじめに見てみよう (縄文のむらから古墳のくにへ)



### ●学習のはじめに見てみよう (明治の国づくりを進めた人々)



歴史編のすべての小単元の冒頭に導入動画を設け、時代ごとに見直しをもって学習できるようにしています。

QR 6年歴史編 P.9

教科書に掲載している資料を使用し、学習展開に沿った内容で構成しており、効果的に学習を深められます。

QR 6年歴史編 P.103

### ●フランスについてもっと調べよう



QR 6年政治・国際編 P.83

「日本とつながりが深い国々」の学習で活用できる、インターネットでさらに調べるための資料ページを設けました。

## 6 伝統や文化を重視

代表的な文化遺産についての理解を深め、わが国の伝統や文化を大切に国を愛する心情をはぐくむことにつながるよう、資料を工夫しました。

### ●厳島神社



国宝 世界遺産



●日本遺産を調べよう 6年歴史編 P.100-101

文化庁が認定している「日本遺産」の事例について見開きで扱っています。

わが国の代表的な世界文化遺産および国宝を積極的に教材化し、わかりやすい国宝と世界遺産のマークを設けています。

## 7 中学校への接続に配慮

### ●中学校に向けて

中学校でも社会科を学ぶ意欲や期待感をもてるような見開きを学年末に設けました。

6年政治・国際編 P.110-111



# 学習者用デジタル教科書のご案内

東京書籍は、令和6年度用小学校教科書の全書目で学習者用デジタル教科書を発行します。

## ポイント 1

### 教科・学年をまたいで複数の教科書を一括管理

東京書籍の学習者用デジタル教科書は、東京書籍をはじめ複数の教科書発行者などが採用するビューアである「Lentrance Reader」を用います。複数の教科書が一つのビューアで管理できるため、操作が簡単で、ふり返りや教科横断的な学習に便利です。



学習者用デジタル教科書のイメージ画面

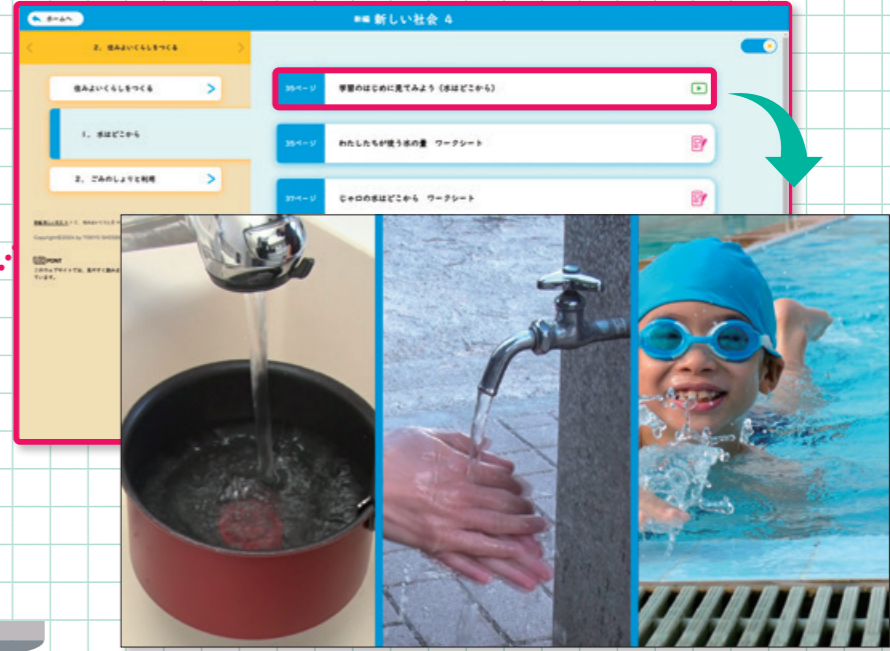
たとえば社会科では……  
6年政治・国際編の「日本とつながりの深い国々」の学習で、5年下の貿易についての資料をふり返ることができます。

## ポイント 2

### QRコンテンツへのリンク

学習者用デジタル教科書では、紙面の二次元コードをクリックするだけで簡単にQRコンテンツを表示することができ、コンテンツの活用がより容易になります。

たとえば社会科では……  
小単元導入のページから、QRコンテンツの導入動画「学習のはじめに見てみよう」を表示できます。



## ポイント 3

### 学習を支える便利な機能

デジタルならではの機能を通じて、児童一人一人の学習をサポートします。

### 拡大

見たいところを自由に拡大することができるため、図や写真の細部まで確認することができます。

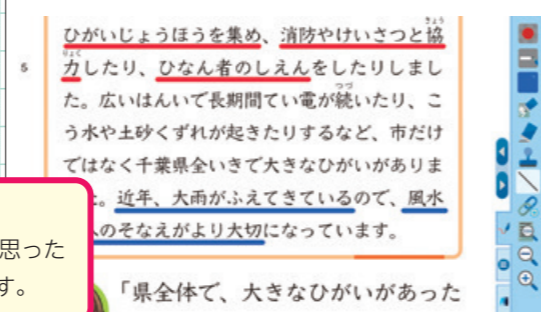


たとえば社会科では……  
教科書に掲載されているイラストや写真などの資料をじっくり見られます。

### 書き込み

ペンを使って、自分だけの学習の記録を残すことができます。

たとえば社会科では……  
紙面に下線を引き、重要だと思った部分を記録することができます。



### 外部リンク

WebページのURLを用いて、そのページへのリンクを自由に残すことができます。

たとえば社会科では……  
調べるときに使ったWebページを紙面に記録しておくことができます。



### 2画面表示

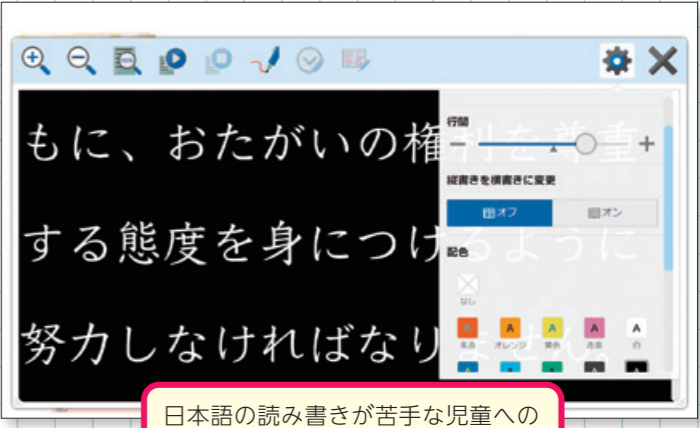
書棚にある教科書を画面の左右に並べて表示することができます。



たとえば社会科では……  
教科書で取り上げられている事例地の場所を地図帳で確認できます。

### 特別支援への対応

文字の大きさの変更(リフロー表示)、文字色・背景色・行間の変更、本文などの読み上げ、ふりがな表示、分かち書き表示機能があります。



日本語の読み書きが苦手な児童への支援としても有効です。

特色 1 資質・能力を確かに育てる

特色 2 子供の学びを広げる

特色 3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書



# 指導者用デジタルブックのご案内

指導者用デジタルブックのイメージ画面

## 充実した資料と機能で授業を支援する「指導者用デジタルブック」も発行します。

「指導者用デジタル教科書(教材)」をリニューアルし、令和6年度用小学校教科書では「指導者用デジタルブック」という名称で教師用指導書に同梱して販売します。

「指導者用デジタル教科書(教材)」として、これまでご好評いただいていたコンテンツや機能を踏襲しつつ、学習者用デジタル教科書と同じビューア「Lentrance Reader」でお使いいただけるようになりました。

良質なデジタルコンテンツが、ご指導される先生方にとってこれまで以上に身近なものとなり、日々の授業におけるICT機器の活用が、より一層広がります。

### ポイント 1

簡単な操作で授業に必要な資料をすばやく提示

写真やイラスト、グラフなど、教科書紙面上の「見せたいところ」をクリックするだけで提示することができます。

### ポイント 2

教科書の資料でオリジナル教材を作成できる「MY教科書エディタ」

紙面の写真や図版などを利用して、自由に提示教材を作成できる「MY教科書エディタ」を利用できます。

### ポイント 3

スライドを送るだけの操作で活用できる「授業支援モード」

スライドを送るだけの簡単な操作で、授業の流れに沿って資料を提示することができます。



### ポイント 4

QRコンテンツに加え、指導者用オリジナルコンテンツも収録

- 教科書のQRコンテンツにリンクできるほか、指導者用のオリジナルコンテンツも収録します。
- 3年・4年には、地域によらず活用できるさまざまな図版について、簡単に拡大して提示することができるコンテンツを収録します。
- 5年・6年には、これまでの指導者用デジタル教科書(教材)と同様、豊富なコンテンツを収録します。児童の興味・関心を高めたり、理解を深めたりするのに効果的な動画資料に加え、教科書のグラフや地図を用いたコンテンツを収録します。

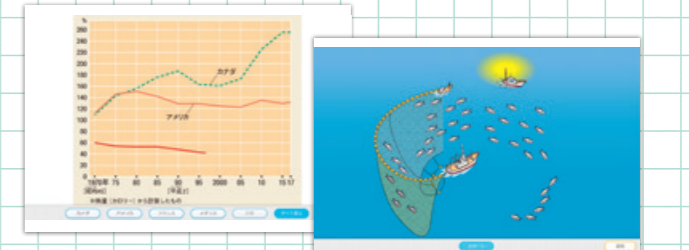
### 5年・6年向け：動画資料

指導者用デジタルブックのために制作した動画資料を多数収録しています。



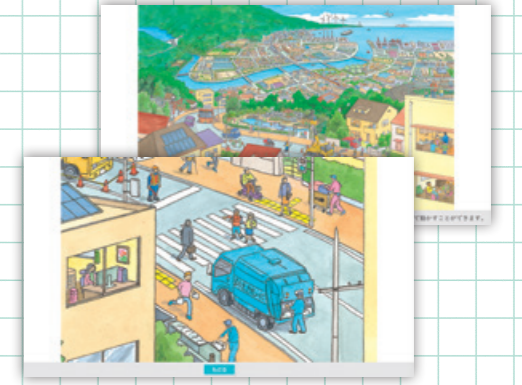
### 5年・6年向け：資料アニメーション・表示切り替え

グラフや地図などの着目させたい場所だけを表示させたり、イラストなどの資料を動かしながら提示したりできます。



### 3年・4年向け：拡大コンテンツ

拡大して元に戻すことが簡単にできるため、テンポよく授業を展開することができます。



## 教師用指導書(指導編、研究編)

『新編 新しい社会 教師用指導書』は、学習指導に必要な情報をコンパクトにまとめた「指導編」(いわゆる朱書編)と、指導計画の作成や教材研究に必要な情報をもりこんだ「研究編」で、日々の学習指導を強力にサポートします。

指導編	教科書と同じ判型、同じ表紙の冊子です。教科書の縮刷版を中心に、授業に必要な情報を簡潔に配置しています。QRコンテンツについても、授業の中での活用場面などを掲載しています。
研究編	教育課程や教科書についてのさまざまな情報をもりこんだ「総論」と、指導・評価計画や時案づくりに役立つ「指導展開編」の2部構成になっています。「指導展開編」には、すべての小単元の「知識の構造図」を掲載しています。

さらに、「一人一台端末」のより一層の活用のため、「Google Workspace for Education™」および「Microsoft Teams」で利用できるコンテンツを配信予定です。

### 【Google Workspace for Educationのコンテンツ例】

#### 学習計画記入スライド

教科書の「つかむ」段階の、学習問題をつくり、学習計画を立て、学習の見通しをもつ活動を端末上で行うためのスライドです。



#### 「まとめる」フォーマットスライド

教科書の「まとめる」段階の活動を端末上で行うためのスライドです。QRコンテンツの「まとめるワークシート」に代えて使うことができます。



このほかにも、教科書の各見開きの学習に活用できるコンテンツを多数提供いたします。

※Google、Google Workspace for EducationはGoogle LLCの商標です。  
 ※Microsoft、Microsoft Teamsは、マイクロソフトグループ企業の商標です。  
 ※指導者用デジタルブック、教師用指導書および各種コンテンツは開発・企画中のため、内容・仕様ともに予告なく変更になる場合があります。

# 観点別主な教材一覧

## 人権・福祉にかかわる教材

- 3年
  - ふくふくプラザ、公共しせつ (P.13)
  - スーパーマーケットのバリアフリー (P.81)
- 4年
  - さまざまな国の言葉で書かれたごみの分別表 (P.65)
  - 地域の避難所の運営 (P.82-83)
  - 共にくらしやすいまちづくり (P.144-145)
  - だれもが安心してくらするまちを目指して (P.146)
- 5年
  - 守ってきた文化を受けつぐ (上P.62-63)
  - さまざまな人にやさしい自動車 (下P.21)
  - 目の不自由な人がさわって文字を確かめるペン (下P.45)
  - 報道被害 (下P.61)
  - ひろげる「情報を生かす福祉産業」(下P.79)
  - ひろげる「公害をこえて」(下P.122-123)
- 6年
  - くらしの中の基本的人権の尊重 (政治・国際編P.16-17)
  - 子育て支援の願いを実現する政治 (政治・国際編P.36-44)
  - ひろげる「川口市の福祉事業」(政治・国際編P.45)
  - コラム「石と砂で世界を表す」(歴史編P.59)
  - 人々のくらしと身分 (歴史編P.82-83)
  - ひろげる「江戸時代の琉球と蝦夷地」(歴史編P.87)
  - コラム「医学を支えた人々」(歴史編P.94)
  - コラム「染染一揆」(歴史編P.97)
  - コラム「本当の平等を求めて」(歴史編P.108)
  - コラム「山田少年の差別をなくすうたえ」(歴史編P.125)
  - アイヌの伝統文化を守るために (歴史編P.153)

## 伝統・文化にかかわる教材

- 3年
  - お寺の見学 (P.12)
  - 市に古くからのこるたて物 (P.34-35)
  - 工場の中にあるてんじ室 (P.63)
  - 市の様子と人々のくらしのうつりかわり (P.118-135)
  - ひろげる「足立区のうつりかわり」(P.136-137)
- 4年
  - 金沢市の水道のうつり変わり (P.42-43)
  - きょう土の伝統・文化と先人たち (単元全体、P.94-129)
    - 残したいもの 伝えたいもの (P.96-107)
    - 谷に囲まれた台地に水を引く (P.108-123)
    - ひろげる「地いきで学校をつくる」(P.124)
    - ひろげる「地いきの産業をおこす」(P.125)
    - ひろげる「地いきの医りょうにつくす」(P.126-127)
    - ひろげる「地いきの文化を受けつぐ」(P.128-129)
  - こけしをつくるまち・蔵王町 (P.132-139)
  - 昔からのまちなみを守る (P.150-151)
  - 古いまちなみを生かすまち・登米市登米町 (P.156-163)
- 5年
  - ひろげる「山地の人々のくらし」(上P.40-41)
  - 古くからの文化を守る (上P.54-55)

5年

- 守ってきた文化を受けつぐ (上P.62-63)
- ひろげる「雪国の人々のくらし」(上P.64-65)
- 米づくりの仕事のくふう (上P.82-83)
- 各地の伝統を生かした工業 (下P.41)
- 昔から伝わる技術を生かした工業生産 (下P.42-43)
- 鴨川での「友禅流し」のもよおし (下P.117)

6年

- 日本の歴史 (歴史編：単元全体、P.2-157)
  - 三内丸山遺跡 (歴史編P.8)
  - 法隆寺 (歴史編P.25)
  - 東大寺の大仏、正倉院 (歴史編P.30-33)
  - 唐招提寺 (歴史編P.33)
  - ひろげる「平城宮跡を保存するために」(歴史編P.35)
  - ひろげる「世界遺産を調べよう 平泉」(歴史編P.42-43)
  - 厳島神社 (歴史編P.47)
  - ひろげる「各地に残る鎌倉時代のエピソード」(歴史編P.55)
  - 金閣、銀閣 (歴史編P.56-57)
  - 今に伝わる室町文化 (歴史編P.56-61)
  - コラム「石と砂で世界を表す」(歴史編P.59)
  - コラム「守り伝えるべきもの」(歴史編P.60)
  - ひろげる「室町文化を体験してレポートを書こう」(歴史編P.62)
  - 室町時代の京都の祭りー祇園祭礼凶屏風 (歴史編P.63)
  - 日光東照宮の陽明門 (歴史編P.78)
  - 絵巻で見る、江戸時代の人々ー熙代勝覧 (歴史編P.88-89)
  - 町人の文化と新しい学問 (歴史編P.90-98)
  - コラム「歌舞伎の広がり」(歴史編P.92)
  - コラム「マネもゴッホも」(歴史編P.93)
  - ひろげる「日本遺産を調べよう 鞆の浦」(歴史編P.100-101)
  - 原爆ドーム (歴史編P.128-129)
  - 「日本の世界文化遺産」(歴史編P.158-159)

## 防災・安全にかかわる教材

- 3年
  - 大きな通りを歩く (P.12)
  - 福岡市民防災センター (P.32)
  - くらしを守る (単元全体、P.88-115)
    - 火事からくらしを守る (P.90-103)
    - 事故や事件からくらしを守る (P.104-113)
- 4年
  - 自然災害からくらしを守る (単元全体、P.72-93)
    - 風水害からくらしを守る (P.74-89)
    - ひろげる「地震からくらしを守る」(P.90-91)
    - ひろげる「火山災害からくらしを守る」(P.92-93)
  - 「熊本地震と通潤橋」(P.121)
  - せんだい外国人防災リーダー (P.146)
- 5年
  - 主な火山 (上P.18-19)
  - 水害とたたかってきた人々 (上P.27)
  - つゆと台風、季節風 (上P.44-45)

5年

- 安全性の高い自動車 (下P.21)
- 自然災害を防ぐ (下P.88-99)
- コラム「村人を津波から救った濱口梧陵」(下P.93)
- さまざまな森林の働き (下P.108-109)

6年

- 震災復興の願いを実現する政治 (政治・国際編P.46-54)
- コラム「震災の教訓を未来に伝える」(政治・国際編P.53)
- ひろげる「原子力発電所事故からの復興」(政治・国際編P.55)
- 公園づくりについて話し合おう【防災公園】(政治・国際編P.58-59)
- 大震災からの復旧・復興 (歴史編P.151)

## 環境・公害にかかわる教材

- 3年
  - リサイクルコーナー (P.81)
  - コミュニティバス (P.125)
- 4年
  - 安全できれいな水をつくるために (P.40-41)
  - ダムや水げんの森の働きを調べる (P.44-45)
  - 主な再生可能エネルギー (P.51)
  - もやすときやもやした後のくふう (P.60-61)
  - 人々の協力でごみが生まれ変わる (P.62-63)
  - ごみしよりのうつり変わりと課題 (P.64-65)
  - ひろげる「下水のしよりと利用」(P.70-71)
  - 美しい景観を生かすまち・松島町 (P.148-155)
- 5年
  - あたたかい気候を生かした観光と沖縄の課題 (上P.52-53)
  - 環境にやさしい肥料づくり (上P.89)
  - 脱炭素社会 (下P.20)
  - これからの社会に向けて (下P.38)
  - 新しい工業生産の取り組み (下P.46)
  - 日本の世界自然遺産 (下P.86-87)
  - 貴重な天然林・白神山地 (下P.104-105)
  - さまざまな森林の働き (下P.108-109)
  - 環境を守るわたしたち (下P.112-121)
  - 四大公害病 (下P.115)
  - ひろげる「公害をこえて」(下P.122-123)
- 6年
  - 地球の環境を守るために (政治・国際編P.100-101)
  - コラム「田中正造と足尾銅山」(歴史編P.124)
  - コンビナートの工場群から出るけむり (歴史編P.149)
  - 水俣病をめぐる裁判 (歴史編P.149)

## 持続可能な開発目標(SDGs)にかかわる教材

- 4年
  - 大切な水のために (P.48-49)
  - くらしをささえる電気 (P.50-51)
  - くらしをささえるガス (P.52-53)
- 5年
  - MSC「海のエコラベル」(上P.105)
  - 「食品ロス」の問題 (上P.117)
  - SDGsについて考えてみよう (下巻末折込)
- 6年
  - SDGsの達成に向けて (政治・国際編P.96-97)
  - 世界の課題の解決に向けて (政治・国際編P.106-107)

## 平和・国際理解にかかわる教材

- 3年
  - 品物はどこから (P.76-77)
  - 市に住む外国の人の数 (P.123)
- 4年
  - さまざまな国の言葉で書かれたごみの分別表 (P.65)
  - 国際交流に取り組むまち・仙台市 (P.140-147)
  - こども英語ガイド (P.154)
- 5年
  - フランスでかつお節生産 (上P.101)
  - 日本の食料生産をめぐる課題 (上P.114-115)
  - 世界とつながる自動車 (下P.18-19)
  - 海外に輸出されるソース (下P.29)
  - 工業生産を支える運輸と貿易 (下P.30-39)
- 6年
  - くらしの中の平和主義 (政治・国際編P.18-19)
  - 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて (政治・国際編P.22-23)
  - 「世界の中の日本」(政治・国際編：単元全体、P.60-107)
    - 日本とつながりの深い国々 (政治・国際編P.62-93)
    - 日本とつながりの深い国について日本に住んでいる人に聞いて調べよう (政治・国際編P.94-95)
    - 世界の未来と日本の役割 (政治・国際編P.96-107)
    - コラム「NGOレポート」(政治・国際編P.103)
    - 長く続いた戦争と人々のくらし (歴史編P.128-140)
    - ひろげる「戦争のぎせいにあった子どもたち」(歴史編P.141)

## 情報化・メディアリテラシーにかかわる教材

- 3年
  - まなび方コーナー「動画しりょうの見方」(P.89)
  - 通信指令室とさまざまな人々のはたらき (P.96-97)
  - まなび方コーナー「インターネットで調べる」(P.135)
- 4年
  - 岡山市のごみ分別アプリ (P.55)
  - 「じぶん防災」のウェブサイト (P.79)
  - インターネットの通信はん売の画面 (P.138)
  - まなび方コーナー「インターネットを活用する」(P.141)
- 5年
  - まなび方コーナー「プレゼンテーションの資料をつくる」(上P.106)
  - 情報化した社会と産業の発展 (単元全体、下P.50-85)
    - さまざまなメディア (下P.51)
    - まなび方コーナー「オンラインでインタビューする」(下P.56)
    - 情報を上手に生かす (下P.60-61)
    - 情報を生かす産業 (下P.66-75)
    - ひろげる「情報を生かす運輸業」(下P.76)
    - ひろげる「情報を生かす観光業」(下P.77)
    - ひろげる「情報を生かす医療産業」(下P.78)
    - ひろげる「情報を生かす福祉産業」(下P.79)
    - あふれる情報 [インターネットやSNS] (下P.80)
    - 情報活用のルールやマナー (下P.81)
    - インターネットを活用した学習 [メディアリテラシー] (下P.82)
    - まなび方コーナー「情報を正しく活用する」(下P.82)
- 6年
  - 福島ロボットテストフィールド (政治・国際編P.55)
  - まなび方コーナー「インターネットで調べる」(政治・国際編P.65)
  - まなび方コーナー「資料を収集する」(政治・国際編P.99)

# 教科書に登場する主な事例地

社会的事象を学習するために、できるだけ各地の具体的な事例を取り上げるようにし、各学年の内容を学習する上で典型的な事例を選定しました。同時に、各学年の学習を通して次第にわが国の都道府県の構成が理解できるよう、事例地域が特定地方に偏らないように配慮しました。

## 中国・四国

### 主事例

- ごみのしよりと利用(岡山県岡山市、4年P.54-69)
- 残したいもの 伝えたいもの(愛媛県松山市、宇和島市、新居浜市、4年P.96-107)

### 副事例

- ▲ 地いきの文化を受けつぐ(島根県松江市、4年P.128-129)
- ▲ 食料品をつくる工業(広島県広島市、5年下P.28-29)
- ▲ 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて(広島県広島市、6年政治・国際編P.22-23)
- ▲ 日本遺産を調べよう 鞆の浦(広島県福山市、6年歴史編P.100-101)
- ▲ 暮らしを支える石油工業(山口県和木町、5年下P.26-27)
- ▲ 香川県の特色ある養しよく(香川県、5年上P.108-109)
- ▲ 各地に残る鎌倉時代のエピソード(徳島県三好市、6年歴史編P.55)

### コラム、写真

- らっきょうの乾燥作業(鳥取県鳥取市、3年裏表紙)
- CLT建築物「風の葉」(岡山県真庭市、5年下裏表紙)
- 広島県呉市でつくられた船(広島県呉市、5年下P.15)
- 新築地町防災広場「メバル公園」(山口県防府市、3年裏表紙)
- 子鷲踊り(島根県津和野町、4年表紙)
- 豊稔池堰堤(香川県観音寺市、4年裏表紙)
- 旧金毘羅大芝居(香川県琴平町、6年歴史編P.92)
- 棚田での田植え(高知県橋原町、5年上P.70)

## 九州

### 主事例

- わたしのまち みんなのまち、はたらく人とわたしたちの暮らし(福岡県福岡市、3年P.8-87)
- これからの工業生産とわたしたち(佐賀県有田町、5年下P.43)
- 谷に囲まれた台地に水を引く(熊本県山都町、4年P.108-123)
- 水産業のさかんな地域(鹿児島県枕崎市、垂水市、5年上P.94-107)
- あたたかい土地の暮らし(沖縄県、5年上P.48-55)

### 副事例

- ▲ 地いきの産業をおこす(佐賀県佐賀市、4年P.125)
- ▲ 暮らしを支える造船業(長崎県長崎市、5年下P.24)
- ▲ 公害をこえて(熊本県水俣市、5年下P.122-123)
- ▲ 宮崎県の肉牛の飼育(宮崎県、5年上P.113)
- ▲ 江戸時代の琉球と蝦夷地(沖縄県、6年歴史編P.87)
- ▲ 戦争のぎせいになった子どもたち(沖縄県那覇市、6年歴史編P.141)

### コラム、写真

- 吉野ヶ里遺跡(佐賀県吉野ヶ里町、6年歴史編P.16-17)
- 地熱発電(大分県九重町、5年下裏表紙)
- バイオマス発電(大分県日田市、5年下P.38)

## 近畿

### 主事例

- 環境を守るわたしたち(京都府京都市、5年下P.112-121)
- これからの工業生産とわたしたち(大阪府堺市、5年下P.43)
- 市の様子と人々の暮らしのつながり(兵庫県明石市、3年P.118-135)
- わたしたちの暮らしと日本国憲法(兵庫県尼崎市、6年政治・国際編P.8-21)

### 副事例

- ▲ 地いきで学校をつくる(京都府京都市、4年P.124)
- ▲ 地いきの医りょうにつくす(大阪府大阪市、4年P.126-127)
- ▲ 日本とつながりの深い国について日本に住んでいる人に聞いて調べよう(大阪府大阪市、6年政治・国際編P.94)
- ▲ 暮らしを支える製鉄業(兵庫県加古川市、5年下P.25)
- ▲ 平城宮跡を保存するために(奈良県奈良市、6年歴史編P.35)
- ▲ 地震から暮らしを守る(和歌山県和歌山市、4年P.90-91)

## 中部

### 主事例

- 水はどこから(石川県金沢市、4年P.34-49)
- これからの工業生産とわたしたち(福井県鯖江市、石川県輪島市、富山県高岡市、5年下P.41-43)
- 低い土地の暮らし(岐阜県海津市、5年上P.22-31)
- 火事から暮らしを守る(静岡県浜松市、3年P.90-103)
- 自動車をつくる工業(愛知県豊田市、5年下P.10-23)

### 副事例

- ▲ 路面電車でまちを活性化(富山県富山市、6年政治・国際編P.56-57)

## 北海道

### 主事例

- 寒い土地の暮らし(北海道札幌市、十勝地方、芦別市、5年上P.56-63)

### 副事例

- ▲ 江戸時代の琉球と蝦夷地(北海道、6年歴史編P.87)

### コラム、写真

- モエレ沼公園のガラスのピラミッド(北海道札幌市、5年上裏表紙)
- ウポポイ(民族共生象徴空間)(北海道白老町、5年上P.62、6年歴史編P.153)

### コラム、写真

- 本居宣長の旧宅(三重県松阪市、6年歴史編P.96)
- 彦根城(滋賀県彦根市、4年裏表紙)
- 津波・高潮ステーションの見学(大阪府大阪市、5年下表紙)
- さかい利晶の杜の見学(大阪府堺市、6年歴史編表紙)
- 村人を津波から救った濱口梧陵(和歌山県広川町、5年下P.93)

## 東北

### 主事例

- わたしたちの生活と森林(青森県鱒ヶ沢町、秋田県大館市、北秋田市、5年下P.100-111)
- こけしをつくるまち(宮城県蔵王町、4年P.132-139)
- 国際交流に取り組むまち(宮城県仙台市、4年P.140-147)
- 美しい景観を生かすまち(宮城県松島町、4年P.148-155)
- 古いまちなみを生かすまち(宮城県登米市登米町、4年P.156-163)
- 震災復興の願いを実現する政治(宮城県気仙沼市、6年政治・国際編P.46-54)
- 米づくりのさかんな地域(山形県庄内平野、5年上P.76-91)

### 副事例

- ▲ 世界遺産を調べよう 平泉(岩手県平泉町、6年歴史編P.42-43)
- ▲ 雪国の人々の暮らし(秋田県横手市、5年上P.64-65)
- ▲ 福島盆地の果物づくり(福島県福島市、5年上P.112)
- ▲ 江戸時代の武士の学校(福島県会津若松市、6年歴史編P.99)
- ▲ 原子力発電所事故からの復興(福島県大熊町ほか、6年政治・国際編P.55)

### コラム、写真

- 館鼻岸壁朝市(青森県八戸市、3年表紙)
- 秋田竿燈まつり(秋田県秋田市、4年表紙)
- いしのみき復興マラソン(宮城県石巻市、6年政治・国際編裏表紙)

## 関東

### 主事例

- 事故や事件から暮らしを守る(栃木県宇都宮市、3年P.104-115)
- 高い土地の暮らし(群馬県嬬恋村、5年上P.32-39)
- 子育て支援の願いを実現する政治(埼玉県さいたま市、6年政治・国際編P.36-44)
- これからの工業生産とわたしたち(東京都大田区、5年下P.44-45)
- 情報産業とわたしたちの暮らし(東京都港区、5年下P.52-63)
- 自然災害から暮らしを守る(千葉県千葉市、4年P.72-89)
- 歴史博物館に行こう(千葉県佐倉市、6年歴史編P.6-7)

### 副事例

- ▲ 関東平野のレタスづくり(茨城県坂東市、5年上P.110-111)
- ▲ 川口市の福祉事業(埼玉県川口市、6年政治・国際編P.45)
- ▲ 日本の経済や産業の発展にこうげん(埼玉県深谷市、6年歴史編P.127)
- ▲ 足立区のつながり(東京都足立区、3年P.136-137)
- ▲ 下水のしよりと利用(東京都江戸川区、4年P.70-71)
- ▲ 情報を生かす福祉産業(東京都品川区、5年下P.79)
- ▲ 各地に残る鎌倉時代のエピソード(東京都町田市、6年歴史編P.55)

### コラム、写真

- 足利学校(栃木県足利市、6年歴史編P.61)
- 富岡製糸場(群馬県富岡市、6年歴史編表紙)
- 国営ひたち海浜公園(茨城県ひたちなか市、3年表紙)
- 江戸川区SDGs推進センターの見学(東京都江戸川区、6年政治・国際編表紙)
- 入り鉄砲と出女(神奈川県箱根町、6年歴史編P.80)